

令和3年度

第2回 市政モニターアンケート報告書

新居浜市企画部秘書広報課

## 1 アンケートの概要

調査対象者	令和3年度 市政モニター 178人
調査期間	令和3年9月1日(水)～令和3年9月15日(水)
調査方法	郵送またはインターネット
テーマ	④ 新居浜市民の健康意識について ⑤ 「新しい生活様式」における市民の運動意識について ⑥ 新居浜市の公共交通について

### 回答率

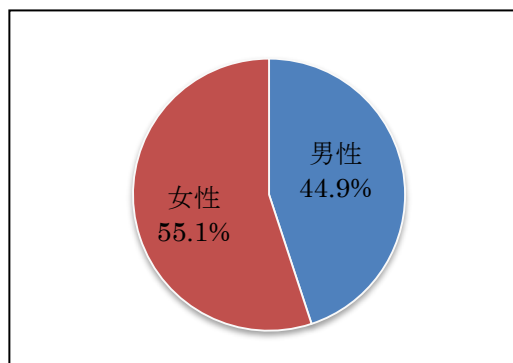
テーマ	モニター数(人)	回答者数(人)	回答率
④	178	170	95.5%
⑤	178	163	91.6%
⑥	178	162	91.0%

## 2 市政モニター内訳(※令和3年9月1日時点)

### <性別>

(単位:人)

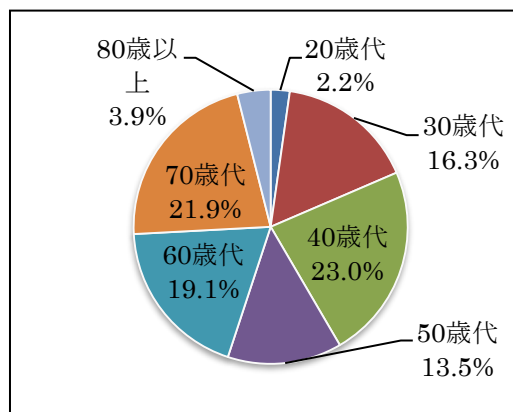
男性	80 (44.9%)
女性	98 (55.1%)
合計	178 (100.0%)



### <年代別>

(単位:人)

	男性	女性	合計
20歳代	3	1	4 (2.2%)
30歳代	6	23	29 (16.3%)
40歳代	12	29	41 (23.0%)
50歳代	9	15	24 (13.5%)
60歳代	15	19	34 (19.1%)
70歳代	29	10	39 (21.9%)
80歳以上	6	1	7 (3.9%)



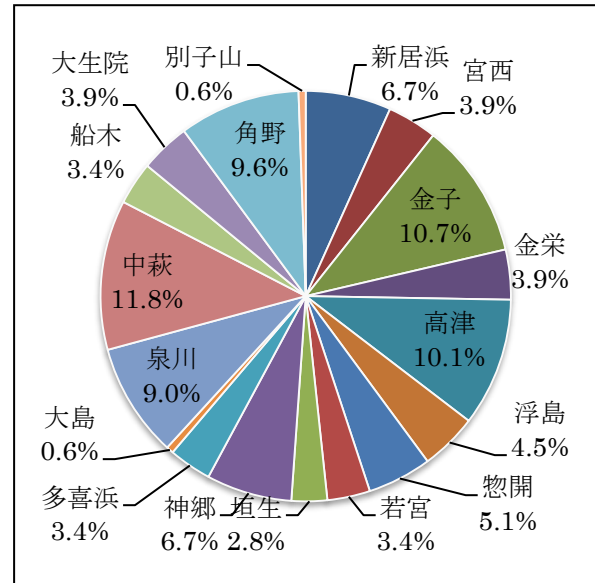
※年齢は令和3年4月1日時点

### <居住地域別>

(単位:人)

	男性	女性	合計
新居浜	2	10	12 (6.7%)
宮西	2	5	7 (3.9%)
金子	10	9	19 (10.7%)

金栄	3	4	7 (3.9%)
高津	9	9	18 (10.1%)
浮島	6	2	8 (4.5%)
惣開	3	6	9 (5.1%)
若宮	2	4	6 (3.4%)
垣生	2	3	5 (2.8%)
神郷	6	6	12 (6.7%)
多喜浜	1	5	6 (3.4%)
大島	1	0	1 (0.6%)
泉川	9	7	16 (9.0%)
中萩	9	12	21 (11.8%)
船木	4	2	6 (3.4%)
大生院	3	4	7 (3.9%)
角野	7	10	17 (9.6%)
別子山	1	0	1 (0.6%)



〈回答方法 種別〉

(単位：人)

郵送モニター	92 (51.7%)
Eメールモニター	86 (48.3%)
合計	178 (100.0%)

〈選任方法 種別〉

(単位：人)

公民館推薦	55 (30.9%)
公募	123 (69.1%)
合計	178 (100.0%)

※数値は、単位未満を四捨五入しているため、総数と内訳の合計は一致しない場合があります。

### 3 調査結果

#### テーマ① 新居浜市民の健康意識について

【調査趣旨】

健康寿命の延伸を実現するためには、疾病を未然に防ぐことや重症化する前での早期治療が必要です。そのためには、人間ドック、がん検診、特定健診などの各種けんしんを受診することによる疾病の早期発見がたいへん重要となります。

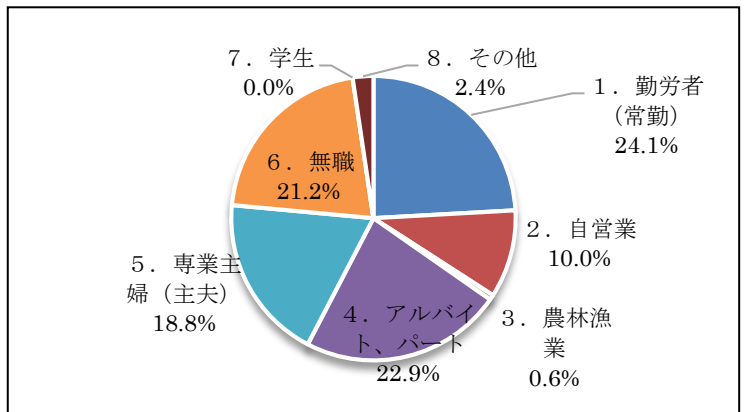
新居浜市はこれまで、各種けんしんの個人負担金無料化などの取組を行い、特定健診や各種がん検診の受診率は年々増加傾向にあります。それでも他の同規模自治体と比較すると受診率が低く、疾病の重症化リスクを高める一つの要因になっていると考えています。今回のアンケートにおいて、市民の皆さんの健康調査に関する意識や意見を伺うことによって、今後の健診率向上に活用していきたいと考えています。

(担当課：保健センター、国保課)

(※問1はモニター属性特定のための設問であり、省略)

問2. あなたの職業を教えてください。(1つ選択)

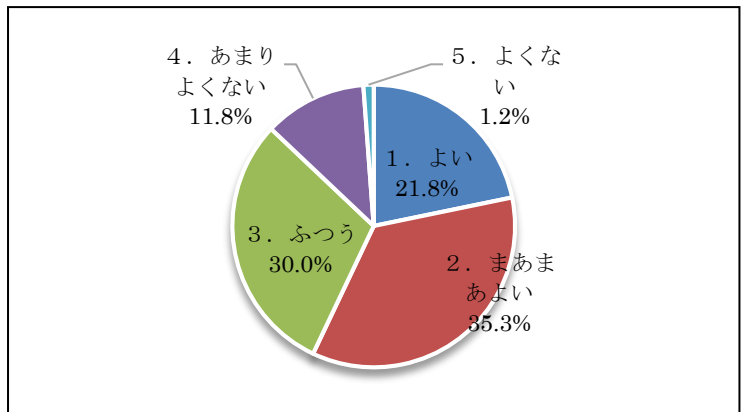
1. 勤労者 (常勤)	41 人
2. 自営業	17 人
3. 農林漁業	1 人
4. アルバイト、パート	39 人
5. 専業主婦 (主夫)	32 人
6. 無職	36 人
7. 学生	0 人
8. その他	4 人
合計	170 人



「1. 勤労者 (常勤)」(24.1%)と答えた方が最も多く、次いで「4. アルバイト、パート」(22.9%)、「6. 無職」(21.2%)、「5. 専業主婦 (主夫)」(18.8%)、「2. 自営業 (10.0%)」の順となっています。

問3. 普段のご自分の健康状態をどう思いますか。(1つ選択)

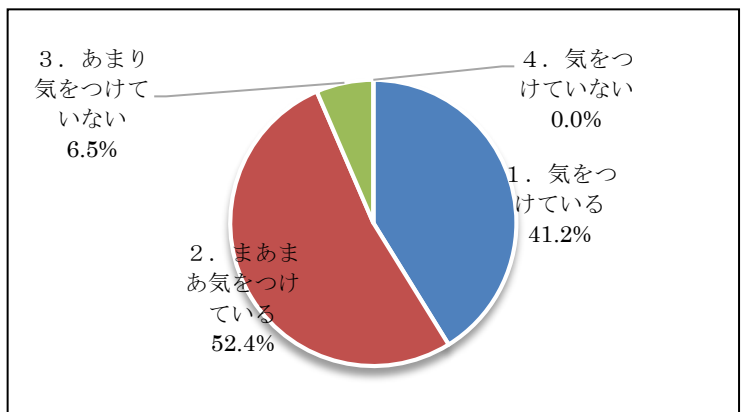
1. よい	37 人
2. まあまあよい	60 人
3. ふつう	51 人
4. あまりよくない	20 人
5. よくない	2 人
合計	170 人



「2. まあまあよい」(35.3%)と答えた方が最も多く、次いで「3. ふつう」(30.0%)、「1. よい」(21.8%)、「4. あまりよくない」(11.8%)、「5. よくない」(1.2%)の順となっています。

問4. 普段からご自分の健康に気をつけていますか。(1つ選択)

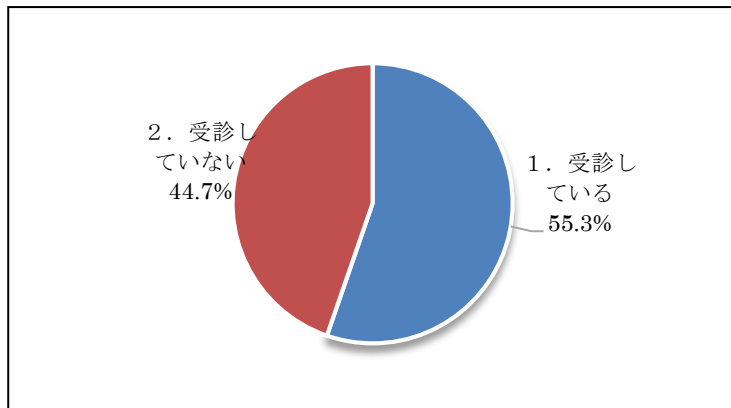
1. 気をつけている	70 人
2. まあまあ気をつけている	89 人
3. あまり気をつけていない	11 人
4. 気をつけていない	0 人
合計	170 人



「2. まあまあ気をつけている」(52.4%)と答えた方が最も多く、「1. 気をつけている」(41.2%)と合わせて、全体の9割以上の方が自分自身の健康に気をつけていることがわかりました。

問5. 現在、持病の治療のため病院（診療所）を定期的に受診していますか。（1つ選択）

1. 受診している	94人
2. 受診していない	76人
合計	170人

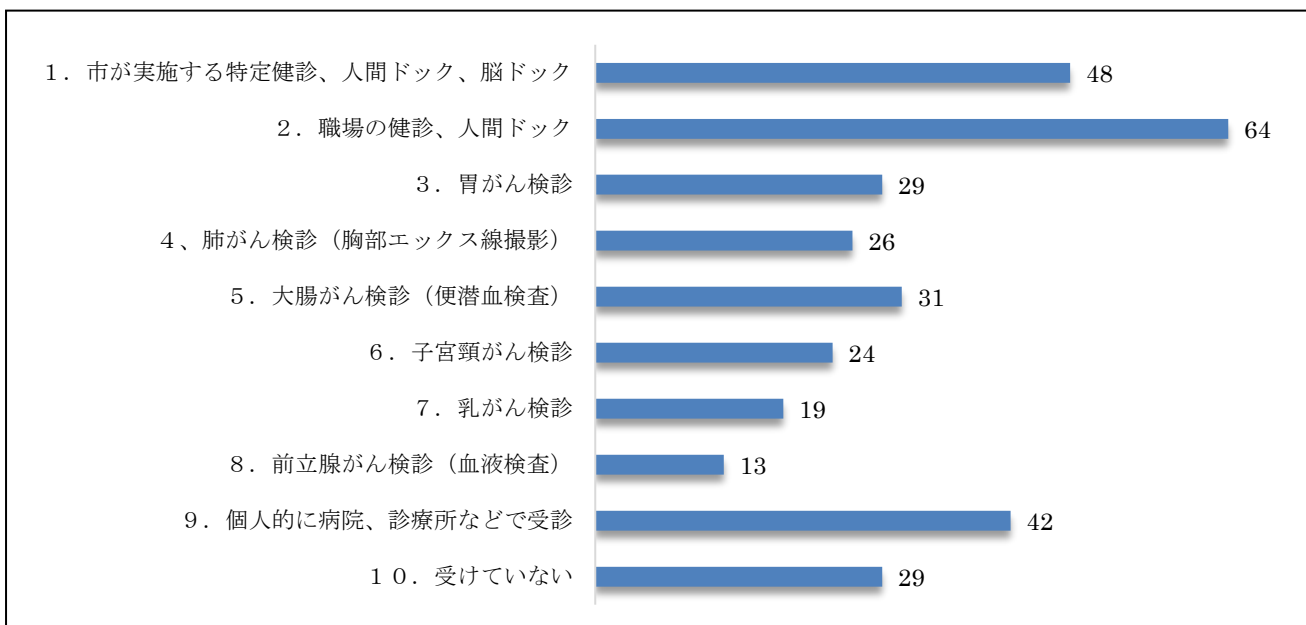


「1. 受診している」（55.3%）と答えた方が全体の半数を超えています。

問6. この1年間に、健康診査を受けましたか。また、受けた健診の項目をお答えください。  
（複数選択）

（※）この1年間とは、令和2年4月～現在までの期間のことを言います。ただし、子宮頸がん検診、乳がん検診については、平成31年4月～現在までの2年間で受けた方が選択してください。

1. 市が実施する特定健診、人間ドック、脳ドック	48人
2. 職場の健診、人間ドック	64人
3. 胃がん検診	29人
4. 肺がん検診（胸部エックス線撮影）	26人
5. 大腸がん検診（便潜血検査）	31人
6. 子宮頸がん検診	24人
7. 乳がん検診	19人
8. 前立腺がん検診（血液検査）	13人
9. 個人的に病院、診療所などで受診	42人
10. 受けていない	29人

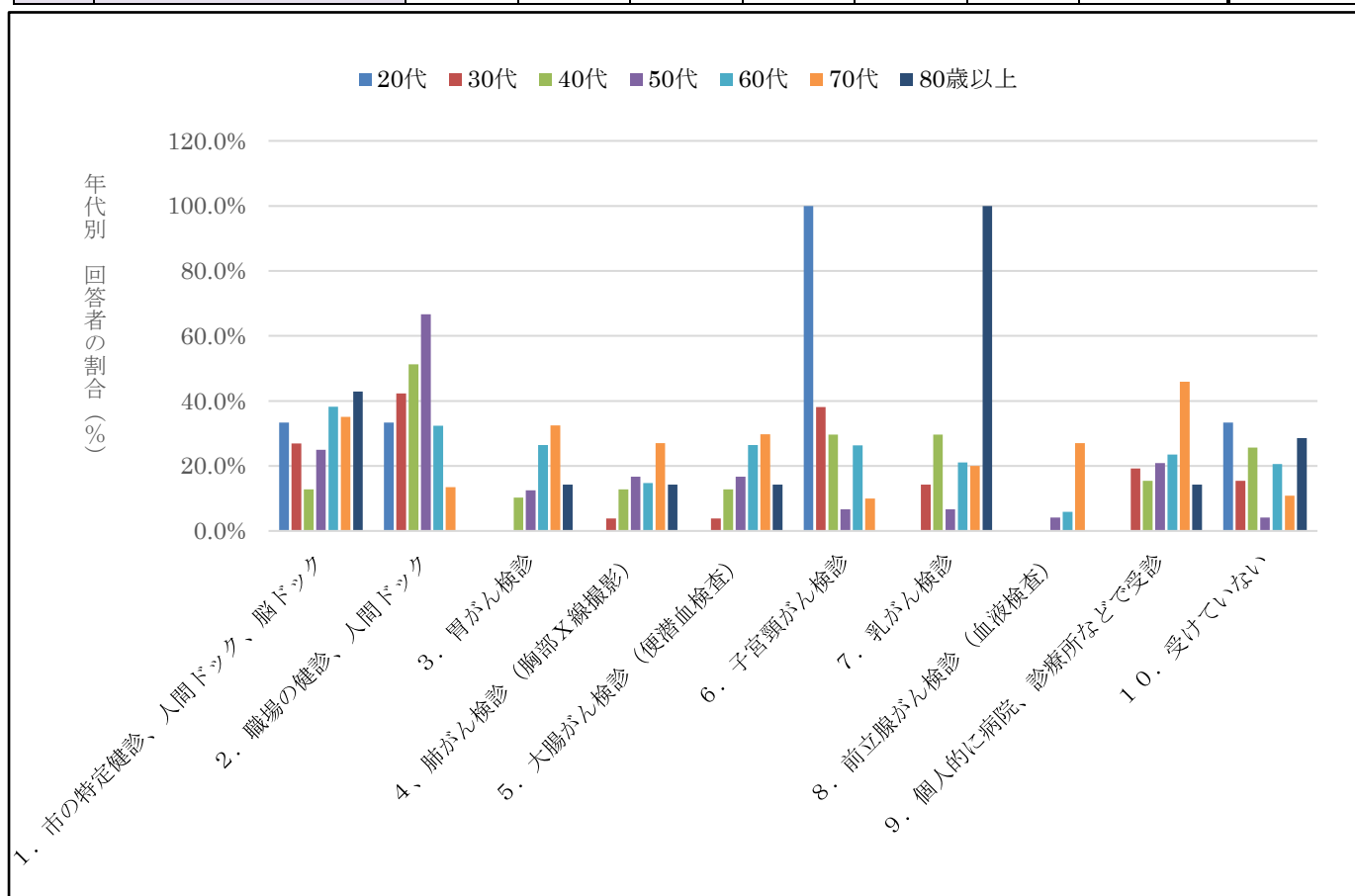


「2. 職場の健診、人間ドック」(64人)、「1. 市が実施する特定健診、人間ドック、脳ドック」(48人)、  
 「9. 個人的に病院、診療所などで受診」(42人)などが、この1年間に受けた健康診査の項目として多く挙げ  
 られています。なお、全体のうち17.1%の方が、「10. 受けていない」(29人)と答えています。

※回答者の年代と、この1年間で受けた健康診査(問6)との関連性は次のとおりです。

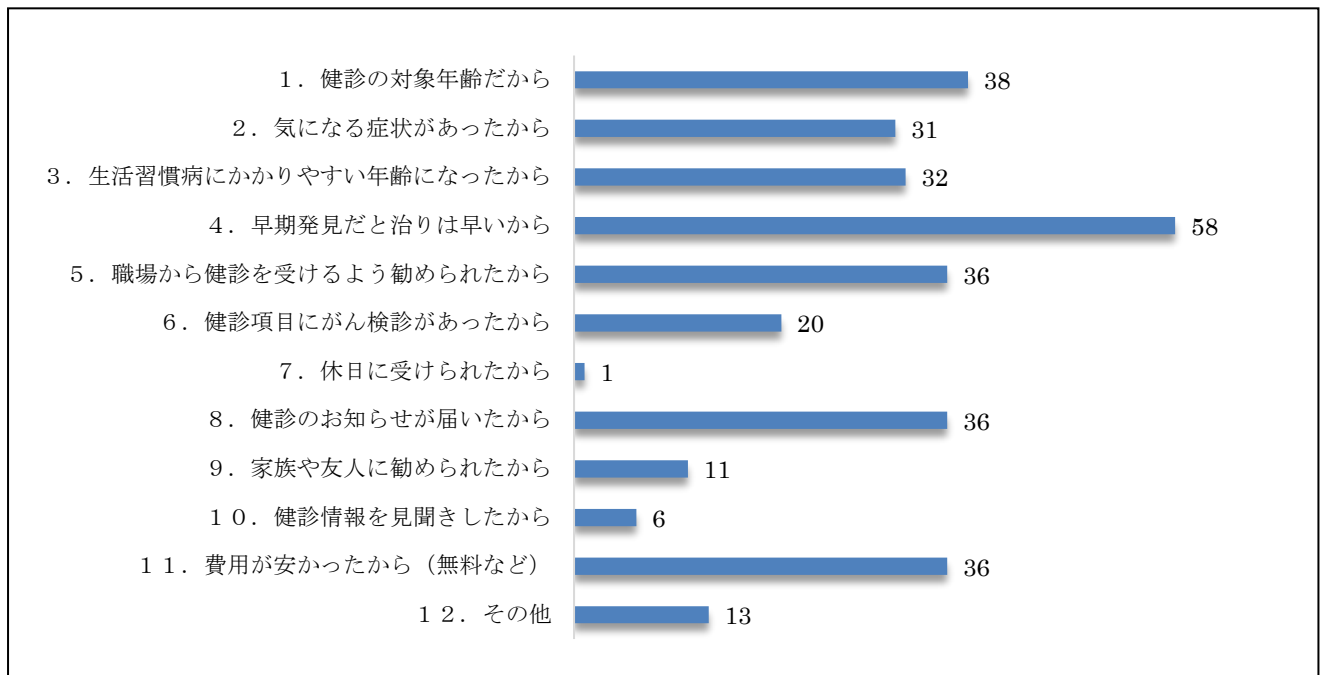
【クロス集計(年代別×問6)】

	20代	30代	40代	50代	60代	70代	80歳以上	合計
1. 市が実施する特定健診、人間ドック、脳ドック	1人	7人	5人	6人	13人	13人	3人	48人
2. 職場の健診、人間ドック	1人	11人	20人	16人	11人	5人	0人	64人
3. 胃がん検診	0人	0人	4人	3人	9人	12人	1人	29人
4. 肺がん検診 (胸部エックス線撮影)	0人	1人	5人	4人	5人	10人	1人	26人
5. 大腸がん検診(便潜血検査)	0人	1人	5人	4人	9人	11人	1人	31人
6. 子宮頸がん検診	1人	8人	8人	1人	5人	1人	0人	24人
7. 乳がん検診	0人	3人	8人	1人	4人	2人	1人	19人
8. 前立腺がん検診(血液検査)	0人	0人	0人	1人	2人	10人	0人	13人
9. 個人的に病院、診療所で受診	0人	5人	6人	5人	8人	17人	1人	42人
10. 受けていない	1人	4人	10人	1人	7人	4人	2人	29人
回答者人数	3人	26人	39人	24人	34人	37人	7人	170人
うち、女性の回答者人数	1人	21人	27人	15人	19人	10人	1人	94人



問 7. 問 6 で 1～9 を選んだ方におたずねします。健診を受けた理由は何ですか。(複数選択)

1. 健診の対象年齢だから	38 人
2. 気になる症状があったから	31 人
3. 生活習慣病にかかりやすい年齢になったから	32 人
4. 早期発見だと治りは早いから	58 人
5. 職場から健診を受けるよう勧められたから	36 人
6. 健診項目にがん検診があったから	20 人
7. 休日に受けられたから	1 人
8. 健診のお知らせが届いたから	36 人
9. 家族や友人に勧められたから	11 人
10. 健診情報を見聞きしたから	6 人
11. 費用が安かったから (無料など)	36 人
12. その他	13 人

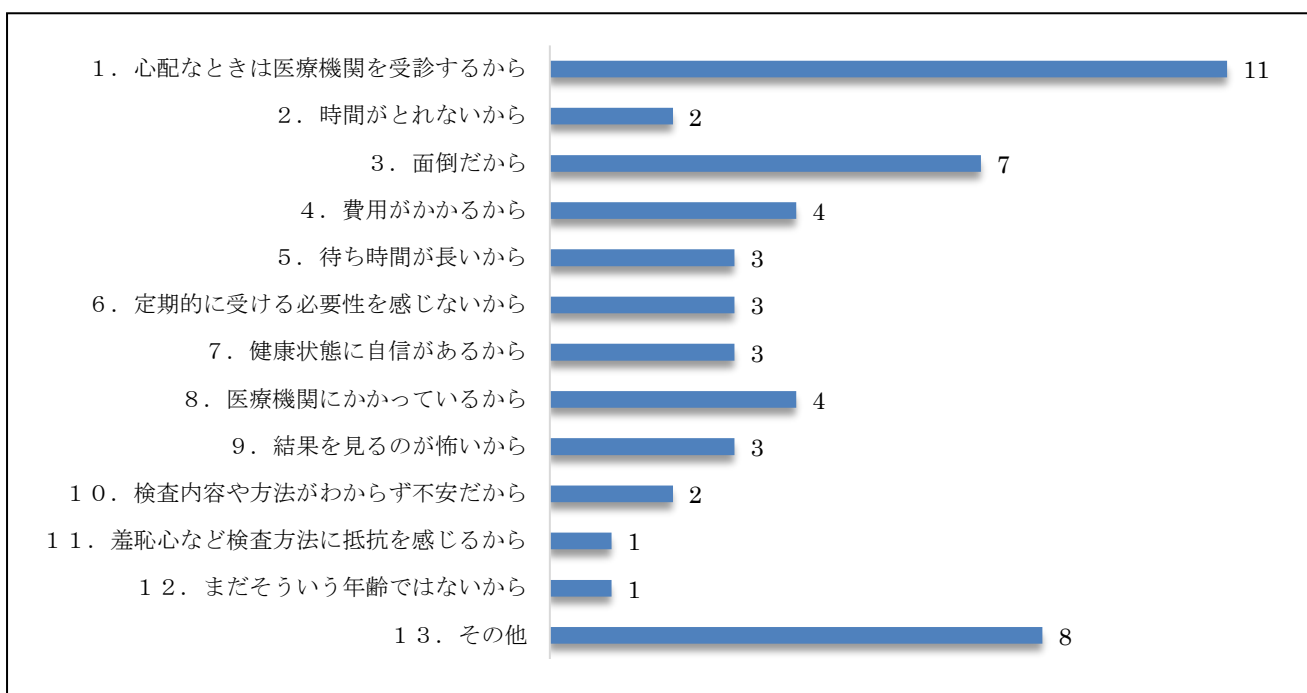


「4. 早期発見だと治りは早いから」(58人)、「1. 健診の対象年齢だから」(38人)、「5. 職場から健診を受けるよう勧められたから」(36人)、「8. 健診のお知らせが届いたから」(36人)、「11. 費用が安かったから (無料など)」(36人)などが、健診を受けた理由として多く挙げられています。

問 8. 問 6 で「10. 受けていない」と答えた方におたずねします。健診を受けない理由は何ですか。(複数選択)

1. 心配なときは医療機関を受診するから	11 人
2. 時間がとれないから	2 人
3. 面倒だから	7 人

4. 費用がかかるから	4人
5. 待ち時間が長いから	3人
6. 定期的に受ける必要性を感じないから	3人
7. 健康状態に自信があるから	3人
8. 医療機関にかかっているから	4人
9. 結果を見るのが怖いから	3人
10. 検査内容や方法がわからず不安だから	2人
11. 羞恥心など検査方法に抵抗を感じるから	1人
12. まだそういう年齢ではないから	1人
13. その他	8人



「1. 心配なときは医療機関を受診するから」(11人)、「13. その他」(8人)、「3. 面倒だから」(7人)などが、健診を受けない理由として多く挙げられています。

**問9. 問8で「13. その他」と答えた方におたずねします。健診を受けない理由は何ですか。  
(自由記入)**

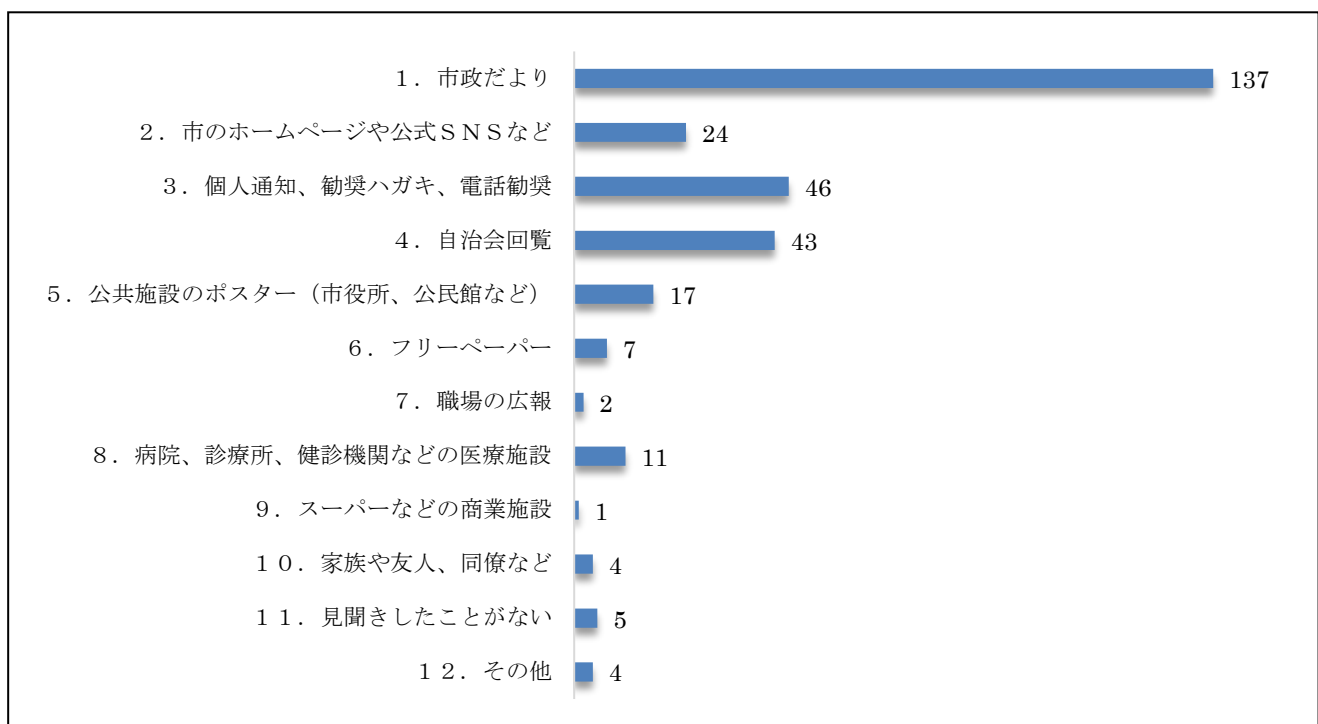
回答ありがとうございました。本報告では回答の一部を紹介します。

- ・コロナ禍で、病院に出向くのが気が引けるから。
- ・新型コロナ感染が気になるので、定期的に受けていた人間ドックを休んでいる。
- ・新型コロナの流行で、この2年間は健診を受けていません。コロナが終息すれば、また受けようと思う。
- ・予約をしようと思いつつ、忘れてしまう。
- ・受けたい項目がない。
- ・年齢が75歳以上になったので受けていない。
- ・出産等でなかなか行けなかった。近いうちに行く予定です。
- ・注射が駄目だから。痛いのと、血を見るのが駄目だから。



問10. 市では市民の健康づくりを推進するため、集団けんしんを実施していますが、集団けんしんの情報をどこで得ていますか。(複数選択)

1. 市政だより	137人
2. 市のホームページや公式SNSなど	24人
3. 個人通知、勸奨ハガキ、電話勸奨	46人
4. 自治会回覧	43人
5. 公共施設等のポスター（市役所、公民館など）	17人
6. フリーペーパー	7人
7. 職場の広報	2人
8. 病院、診療所、健診機関などの医療施設	11人
9. スーパーなどの商業施設	1人
10. 家族や友人、同僚など	4人
11. 見聞きしたことがない	5人
12. その他	4人

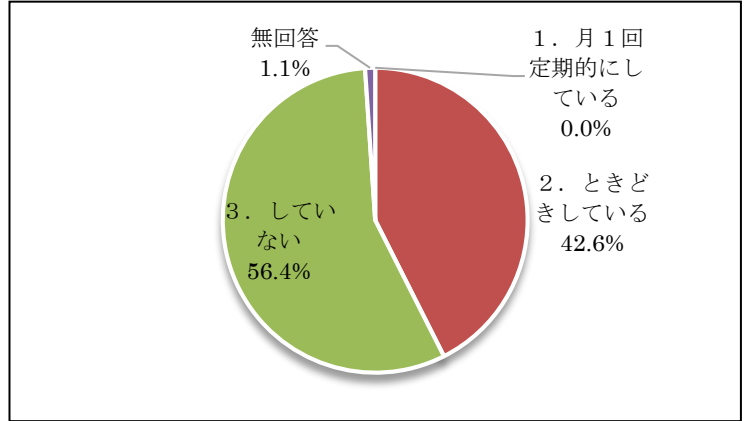


「1. 市政だより」(137人)が、集団けんしんの情報を得る手段として最も多く挙げられています。他には、「3. 個人通知、勸奨ハガキ、電話勸奨」(46人)、「4. 自治会回覧」(43人)などが比較的多く挙げられています。

問11. 【女性の方】におたずねします。

乳がんの早期発見には定期的な検診と月に1度の自己検診（触診）が有効ですが、自己検診（触診）を行っていますか。（1つ選択）

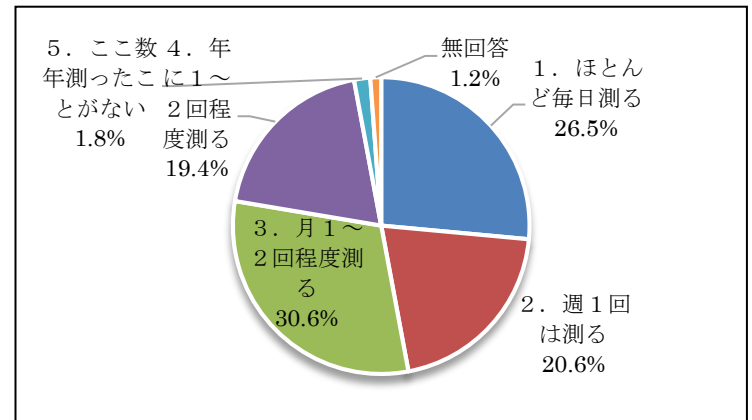
1. 月1回定期的にしている	0人
2. ときどきしている	40人
3. していない	53人
無回答	1人
合計	94人



「3. していない」(56.4%)と答えた方が最も多く、全体の半数を超えています。「1. 月1回定期的にしている」(0.0%)と答えた方はいませんでした。

### 問12. 体重をどのくらいの間隔で測定していますか。(1つ選択)

1. ほとんど毎日測る	45人
2. 週1回は測る	35人
3. 月1～2回程度測る	52人
4. 年に1～2回程度測る	33人
5. ここ数年測ったことがない	3人
無回答	2人
合計	170人



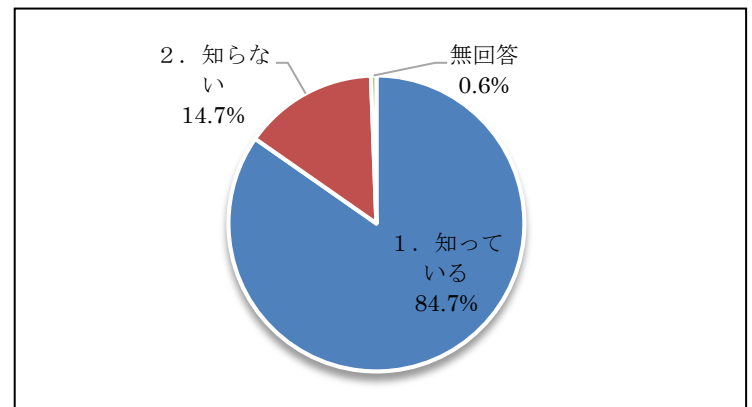
「3. 月1～2回程度測る」(30.6%)と答えた方が最も多く、次いで「1. ほとんど毎日測る」(26.5%)、「2. 週1回は測る」(20.6%)、「4. 年に1～2回程度測る」(19.4%)、「5. ここ数年測ったことがない」(1.8%)の順となっています。

### 問13. 適正体重のコントロールのために、BMI(肥満度)の指標が用いられていますが、ご自分のBMI(肥満度)を知っていますか。(1つ選択)

**BMI(肥満度) = 体重(kg) ÷ 身長(m) ÷ 身長(m)**

日本肥満学会の基準では、18.5未満が「低体重(やせ)」、25以上が「肥満」と判定されます。

1. 知っている	144人
2. 知らない	25人
無回答	1人
合計	170人

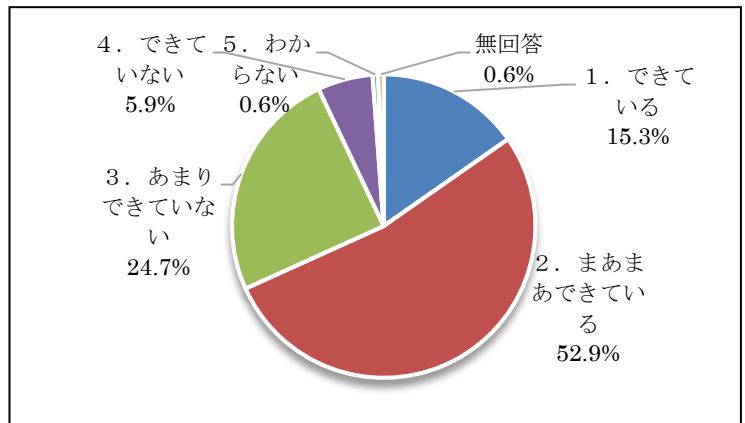


「1. 知っている」(84.7%)と答えた方が、全体の8割を超えています。

問14. あなたはバランスのとれた食事（主食＋主菜＋副菜）ができていますか。

(1つ選択)

1. できている	26人
2. まあまあできている	90人
3. あまりできていない	42人
4. できていない	10人
5. わからない	1人
無回答	1人
合計	170人

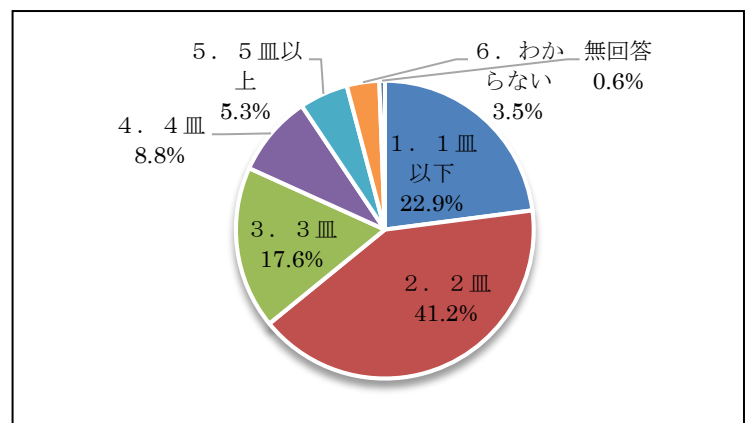


「2. まあまあできている」(52.9%)と答えた方が多く、「1. できている」(15.3%)と合わせて、全体の6割以上の方がバランスのとれた食事ができていることがわかりました。

問15. あなたの1日の野菜摂取量を教えてください。(1つ選択)

(※) 1皿(70g) = トマトなら1/2個、きゅうりなら2/3本を目安にしてください。

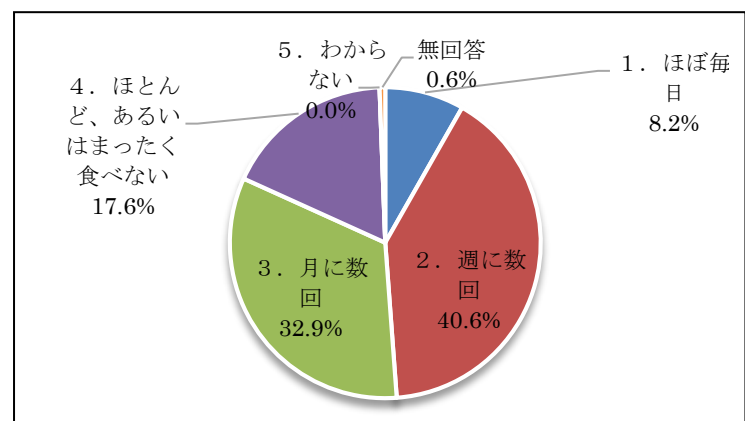
1. 1皿以下	39人
2. 2皿	70人
3. 3皿	30人
4. 4皿	15人
5. 5皿以上	9人
6. わからない	6人
無回答	1人
合計	170人



「2. 2皿」(41.2%)と答えた方が最も多く、次いで「1. 1皿以下」(22.9%)、「3. 3皿」(17.6%)、「4. 4皿」(8.8%)、「5. 5皿以上」(5.3%)の順となっています。

問16. あなたは惣菜や冷凍食品、市販の弁当などをどのくらいの頻度で利用しますか(1つ選択)

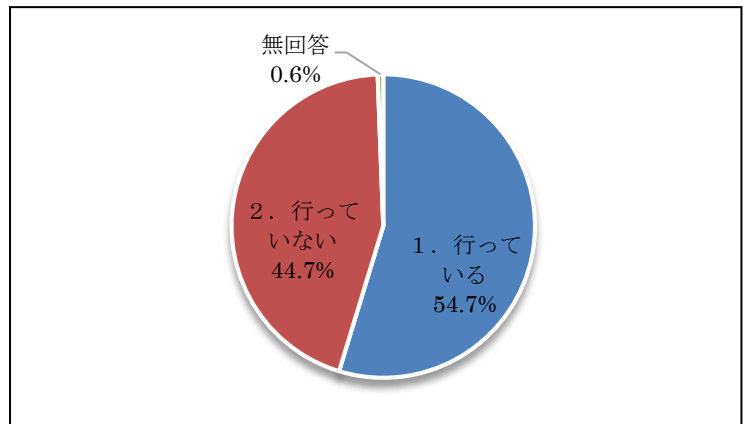
1. ほぼ毎日	14人
2. 週に数回	69人
3. 月に数回	56人
4. ほとんど、あるいはまったく食べない	30人
5. わからない	0人
無回答	1人
合計	170人



「2. 週に数回」(40.6%)と答えた方が最も多く、次いで「3. 月に数回」(32.9%)、「4. ほとんど、あるいはまったく食べない」(17.6%)、「1. ほぼ毎日」(8.2%)の順となっています。

**問17. あなたは1日延べ30分以上の運動を、週2日以上行っていますか。(1つ選択)**

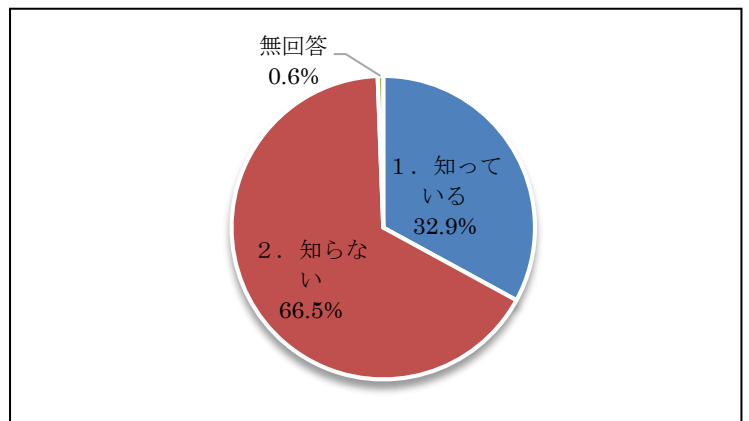
1. 行っている	93人
2. 行っていない	76人
無回答	1人
合計	170人



「1. 行っている」(54.7%)と答えた方が、「2. 行っていない」(44.7%)をやや上回っています。

**問18. この9月から、市の集団けんしんのWEB予約が可能となりました(10月3日以降予約分から)。このことを知っていますか。(1つ選択)**

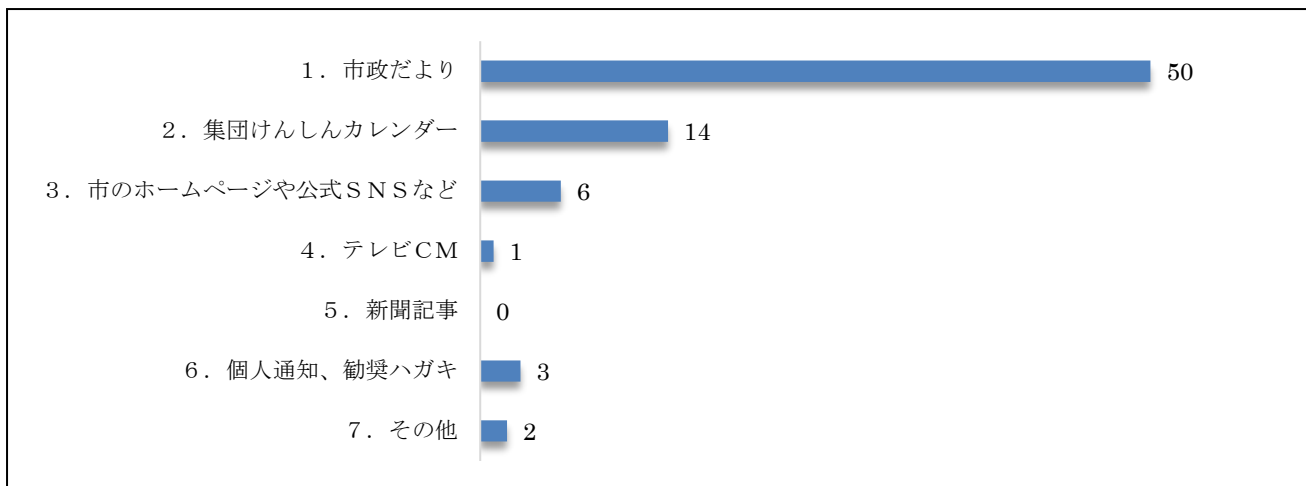
1. 知っている	56人
2. 知らない	113人
無回答	1人
合計	170人



「2. 知らない」(66.5%)と答えた方が、全体の6割を超えています。

**問19. 問18で「1. 知っている」と答えた方におたずねします。集団けんしんのWEB予約についての情報をどこで知りましたか。(複数選択)**

1. 市政だより	50人
2. 集団けんしんカレンダー	14人
3. 市のホームページや公式SNSなど	6人
4. テレビCM	1人
5. 新聞記事	0人
6. 個人通知、勸奨ハガキ	3人
7. その他	2人



「1. 市政だより」(50人)が、集団けんしんのWEB予約についての情報入手手段として最も多く挙げられています。

問20. 問19で「7. その他」と答えた方におたずねします。

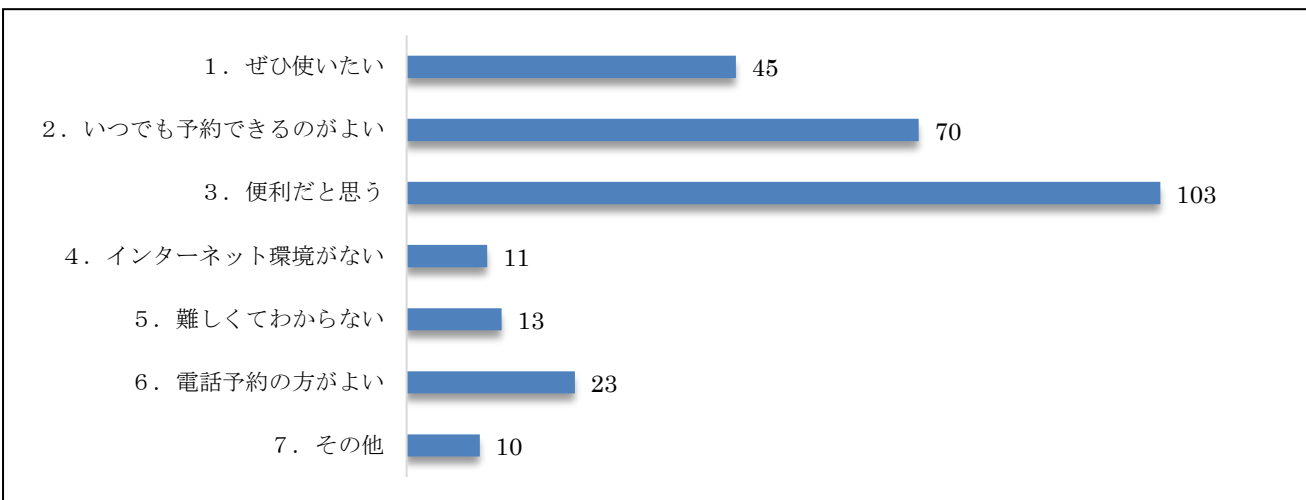
集団けんしんのWEB予約についての情報をどこで知りましたか。(自由記入)

回答ありがとうございました。本報告では回答の一部を紹介します。

- ・自治会の回覧板
- ・他の人から聞いて、知っている。

問21. 集団けんしんのWEB予約についてどのように思いますか。(複数選択)

1. ぜひ使いたい	45人
2. いつでも予約できるのがよい	70人
3. 便利だと思う	103人
4. インターネット環境がない	11人
5. 難しくてわからない	13人
6. 電話予約の方がよい	23人
7. その他	10人



「3. 便利だと思う」(103人)、「2. いつでも予約できるのがよい」(70人)、「1. ぜひ使いたい」(45人)などが、集団けんしんWEB予約についての感想として多く挙げられています。

## 問22. 問21で「7. その他」と答えた方におたずねします。

集団けんしんのWEB予約についてどう思いますか。(自由記入)

回答ありがとうございました。本報告では回答の一部を紹介します。

- ・いい取り組みだと思う。勤務先の健康診断の項目と大半が被っているので、退職したらお世話になりたい。
- ・集団けんしんは受けるつもりがないので、WEB予約可能でもどうも思わない。
- ・個人的に人間ドックに行くので、そもそも興味がない。
- ・かかりつけの医院に全て任せているから。
- ・サイト設計が簡潔明快でなければ、慣れていない者、特に高齢者は使えないと思う。セキュリティと操作性が最も重要だと考える。
- ・高齢になればなるほど、WEB予約は難しいと思う。WEBと電話の両方で対応してもらえると有難い。
- ・75歳以上の人は電話での予約となっています。健康保険制度の違いだと思いますが、窓口が同じなら同じようにしてはどうか。そもそも、健康保険制度を見直して、75歳の仕切りをなくしてもよいのでは。
- ・簡単、容易なのが良い。現役世代の方や若い子育て中のお母さんなどは待っていたのではないのでしょうか。

## 問23. その他、健診に関するご意見、ご要望がありましたら、ご記入ください。(自由記入)

回答ありがとうございました。本報告では回答の一部を紹介します。

- ・新居浜市の健診の状況は非常に充実していると思います。
- ・無料で受ける事ができるので、利用しやすい。
- ・集団健診ではがん検診が早くてよいが、本当に知りたい項目を調べてもらえないのが不満。病院で健診を受けたら、集団健診にない項目も調べてくれた。集団健診でも、現代病にかかっていないかを診査する項目を増やしたら良いのと思う。
- ・土曜日・日曜日に多数の健診日があるので有難い。健診受診券の送付等をしてもらえるのは、受診の意識付けができて良いと思う。
- ・一覧表では多数回開催されているようで便利そうですが、利用しようとするれば意外と不便です。混雑もある。センター受診と地域受診の情報管理が一元化されてない。
- ・脳ドックか特定健診、どちらかしか選べないのが残念。どちらも受けさせて欲しいです。
- ・個人で人間ドックを予約するのが難しいため、容易に受けられるようにしてほしいです。
- ・がん検診無料の対象年齢は概ね40歳からですが、もう少し早めてほしいです。乳がん検診を受けたいのですが、無料なら受けるのに、40歳まで待とうかと悩んでしまいます。
- ・子宮頸がん検診は、集団検診のみ無料だったと思いますが、かかりつけ医での検診も無料が良いかなと思います。
- ・乳がん検診はマンモグラフィ検査と超音波検査を、初回年マンモ、2年目超音波、と交代にしてもらいたいです。毎年マンモは体力的にしんどいです。
- ・胃がん検診を、エックス線だけでなく、胃カメラ(有料)との選択制にしてはどうか。
- ・胃がん検診のバリウムは飲みにくいので、できるだけ少量でできるように工夫してほしい。

- ・胃の検査のバリウム継続をお願いします。胃カメラは絶対できないので、この先もずっとバリウムをお願いします。
- ・がん検診のバスの中は狭くて更衣しにくいし、ロッカーみたいなものがないので困ります。
- ・検診車両(バス)の排気ガスの臭いがなんとかならないかな、と思います。
- ・胃のバリウム検査で長く待った。公民館は健診者の数で車の台数が決まるそうですが、考えてほしい。
- ・昨年冬の冬に利用しました。コロナの収まっていない時期ではありますが、人が多いと感じました。私はあまり気にしてないのですが、気になる人はいるだろうなと思いました。
- ・このコロナ禍での集団は、ちょっと心配です。
- ・数年前に市の集団検診を利用しました。係の方が丁寧に対応してくださり、診察までの流れもスムーズでした。また利用する際は、いつでも予約できて便利なのでWEBを使用させてもらおうと思います。
- ・このような新たな仕組みを公民館や自治会館からも放送してほしい。またスマホ、パソコンで受信できるようになればよい。
- ・国保に加入していますが、個人に検診の案内が来ると忘れないので助かります。予約用のIDや検診場所の登録などがあれば、毎回簡単に検診を受けられるようになりそうですね。
- ・後期高齢者への広報告知が貧弱すぎる。保険料が増割された以上は、それに叶うべく人口構成に見合うサービスは重要だと考える。
- ・子育てをしていると日々に追われ、健診の事を忘れてしまいます。一年前に健診を受けたのと同じ時期に、郵送で封書を送ってもらえると、気にかけて「予定を組んで受けなくては」と気付くのでお願いします。
- ・夫婦ともに誕生日の月にがん検診を毎年受けるようにしています。誕生日月の受診を勧めてみるのもいいかなと思います。企業にもお願いして、誕生日月に検診のために休みがとれる、そんな感じで市民全体の受診増をすすめても良いと思います。誰も自分の健康が家族の健康につながると思っているのですから、「365日の1日、誕生日月検診を！」
- ・サラリーマン以外の人たちが、進んで健診が受けられる環境づくりとは何か？健診を受けない人に尋ねるのが一番とは思いますが、①無職高齢者の方には移動手段のサポートがあればいいと思います。公民館まで行くのが大変な方もいるのでは。②自営業などで、時間調整が難しい方にはWEB予約はいいですね。また、夜間や休日の健診も行きやすくなると思います。③「どうせ受けても一緒」と思っている人には、健診のメリットを共感できるPRをお願いします。
- ・新居浜市の健診は無料なので、とても恵まれていると思います。その事をもっとアピールすれば受診者も増えるのでは、と思います。他の市は有料です。
- ・健康づくりに関する事業や健診に参加して、あかがねポイントもらえる情報を知らない市民が多い。せっかくのあかがねポイントのシステムなので、健診を受けるきっかけや健康づくりに興味を持ってもらえるように、市もあかがねポイント事務局と協力してほしい。
- ・健診を受けることよりも、結果が恐くて嫌だと思ってる人が多いと思います。通知が郵送で届くまでの間は落ちつかないし、もう少し早く結果がわかればいいのですが。1か月は長いです。
- ・検査結果を聞きに行った時、30代の保健師さんが話やすかった。先輩から学んでプロになってほしい。
- ・今は職場での健康診断があるが、退職したら市や公共の健診を積極的に受けようと思う。費用負担が少ないと助かる。
- ・自分の健康は自分で守るのが原則だと思うので、できる範囲で、自分で頑張ろうと思う。
- ・健診は大切だが、あまり個人的に介入されると嫌な気分になる。
- ・少し遠方の病院に通院していますが、運転が苦手で、バス停は遠いしタクシーは高いので困ってます。

<まとめ>

日本人の平均寿命は令和元年度の統計によりますと、男性81.41歳、女性87.45歳と長寿国である一方、健康的に生活を送ることができる健康寿命は、男性72.14歳、女性74.79歳であり、この平均寿命と健康寿命の差が介護等を必要とする期間と位置づけられております。

そのため、この差を縮小していくことが本市の健康寿命の延伸を実現するために不可欠であることから、疾病の発症予防及び重症化予防や早期治療に結びつけるための各種けんしんの受診率の向上を重要なツールの1つとして位置づけを行うために今回、新居浜市民の健康意識についてのアンケート調査を行いました。

まず、全体の9割以上の方が日頃から自分の健康に気をつけており、また普段の健康状態についても普通以上であるとの回答をいただき、日頃から健康に留意し、健康維持が図れていることがわかりました。

次に、この1年間で健康診査を受けた理由として、『早期発見だと治りが早いから』、『健診の対象年齢だから』、『健診勧奨の通知等がとどいた』、『費用が無料だった』などの回答をいただく一方、健康診査を受けなかった理由として、『費用がかかるから』、『待ち時間が長いから』、『医療機関を受診済だから』、『定期的に受ける必要性を感じない』などの回答がありました。また、昨年から続いているコロナ禍の影響による健診控えによる未受診との回答も散見できました。

次に、9月1日から利用可能となった集団けんしんのWEB予約につきましては、知っている方のほとんどが、『いつでも予約でき便利でぜひ利用したい』と肯定的な意見が多かった一方で、6割以上の方がWEB予約の開始を知らなかったことがアンケートを通して判りましたので、今後は多くの情報ツールを通してWEB予約についての発信を行ってまいります。

本市は他の同規模自治体と比較して、健康診査の受診率が低いことから、疾病の発症予防や早期発見による治療の大切さ、健（検）診にかかる費用は無料であることを広く周知し、1人でも多くの市民に健康診査を受診していただくことにより、健康寿命の延伸を図ってまいります。また健康長寿のまちづくりを実現するために、生涯を通じた運動や食育等の取組を推進することが大変重要であるため、地域や学校、職域等と連携し、正しい知識の普及啓発に努めてまいります。

今回のアンケートへご回答、貴重なご意見をいただいた市政モニターの皆さまには御礼を申し上げます。ありがとうございました。

(担当課：保健センター、国保課)



## テーマ⑤ 「新しい生活様式」における市民の運動意識について

### 【調査趣旨】

歴史的な大流行を見せている新型コロナウイルス感染症によって、私たちの生活や意識も大きく変化しました。身体的及び精神的な健康維持には、適度な運動・スポーツが必要とされていますが、感染拡大防止のため「新しい生活様式」(※)を実践し、中長期にわたり感染症対策と向き合う中で、運動不足やストレスによる心身への影響が懸念されています。

今回のアンケートでは、新型コロナウイルス感染症の影響による市民の皆さんの運動意識の変化とその実態を調査し、健康で豊かな生活が送れるまちづくりの推進と、新居浜市スポーツ推進計画の更新に活用させていただきたいと考えております。

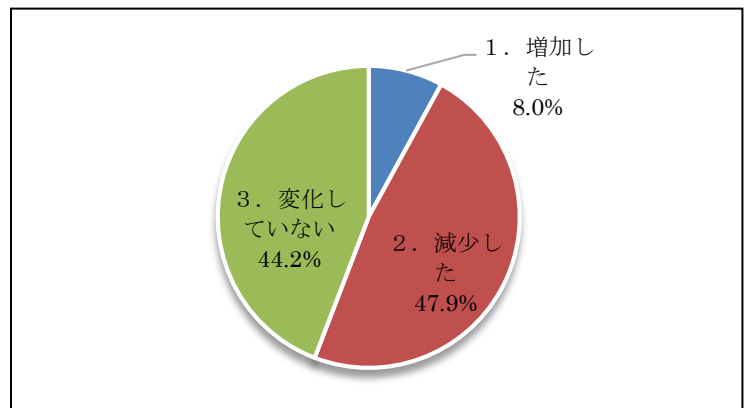
(※)「新しい生活様式」…新型コロナウイルス感染症対策を日常生活に取り入れた生活様式。全国規模の感染拡大に伴い、令和2年5月に厚生労働省から、手洗いなどの基本的な感染対策や日常生活の各場面での感染対策を示した「新しい生活様式」の実践例が示されました。

(担当課：スポーツ振興課)

(※問1はモニター属性特定のための設問であり、省略)

### 問2. 新型コロナウイルス感染症の影響により、あなたがスポーツや運動を行う頻度に変化はありましたか？(1つ選択)

1. 増加した	13人
2. 減少した	78人
3. 変化していない	72人
合計	163人



「2. 減少した」(47.9%)と「3. 変化していない」(44.2%)と答えた方がほぼ同数となっています。

### 問3. 問2で回答された理由についてお聞かせください。(自由記入)

回答ありがとうございました。本報告では回答の一部を紹介します。

#### 【「1. 増加した」と答えた方の意見】

- ・余裕時間が増えたから。コロナ対応としての健康維持のため。
- ・県外に出る機会が減り、農作業やジョギングをする時間が取りやすくなった。
- ・外に出られないので、室内でできる運動を毎日少しずつするようにした。人がいない時に散歩をする。
- ・自宅にいる時間が長くなったので、意識して運動するようになりました。
- ・精神衛生面を考慮した結果。
- ・コロナに感染したくない思いから、身体機能はアップさせたいと思っていた。
- ・コロナ等は関係なく、身体の調子を整えたいと思ったから。

### 【「2. 減少した」と答えた方の意見】

- ・体育館が使用できないため。
- ・公共施設の使用ができない期間があり、その期間運動ができなかった。
- ・定期的に参加していたスポーツ施設が、度々使用不可になったので。
- ・公民館が閉館のため、体操教室が休止した。
- ・運動施設では入場を予約制にしているため、自由に好きなだけ運動できない。
- ・ソフトボールをしているが、学校開放の停止により練習ができない。試合数も減少している。
- ・大会が減り、モチベーションが下がった。マスク着用を強制されると運動しにくい。
- ・マラソンが趣味で、普段からジョギングをしています。コロナ禍でマラソン大会が中止となり、日頃のトレーニングをするモチベーションが保てず、運動不足傾向です。
- ・PPK体操ができなくなった。
- ・感染を回避するため、外出もほとんどしないから。
- ・不要不急の外出を控えている。
- ・公園や河川敷など、人が集まる所にはなるべく行かないようにしているため。
- ・コロナの影響で外出することが億劫になり、ウォーキングをすることがなくなった。
- ・スポーツジムに通い始めたところだったが、市内に感染者が増えると家族から止められるため。
- ・子どもと公園等に行く機会が減ったため。
- ・サイクリングが趣味だったが、市境や県境をまたぐ移動を伴うので、通勤で自転車に乗る程度にしている。
- ・友達とウォーキングしていたが、一人でするのは嫌になり回数が減少してしまいました。
- ・自宅で過ごすことが増えたため。自宅ではストレッチや筋トレをしているが、一人ではどうしてもさぼってしまう。
- ・仕事が接客業のため、家族や普段生活を共にしている人以外と会うことを避けているので、スポーツをする機会が減った。
- ・コロナの影響で仕事の時間変更があり、いつも行っていたジムの時間と合わなくなった。
- ・マスクを着用してのウォーキングは、暑さもあり困難になった。

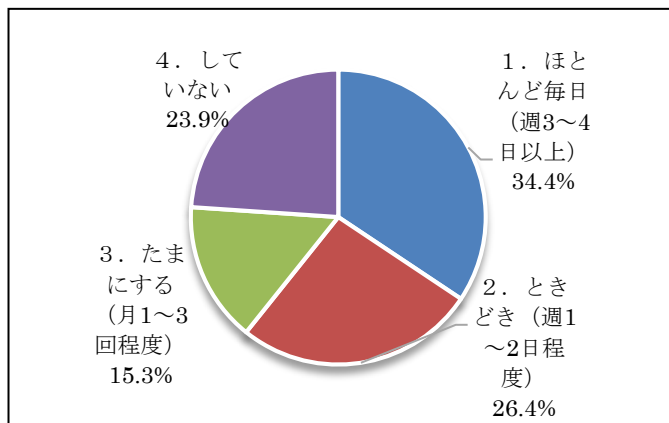
### 【「3. 変化していない」と答えた方の意見】

- ・もともと運動をしていないから。
- ・普段からスポーツや運動をしていない。
- ・やるとしたら早朝の散歩や自宅での軽い運動で、他人と会うことはないから。
- ・ウォーキングは一人で早朝にできるので、三密にはならない。
- ・スポーツではなく屋外を週に数回マスクしてウォーキングする程度なので、コロナの影響は少ないと思う。
- ・愛犬の散歩で毎日朝夕、各1時間は歩いている。体を動かすことを心掛けている。
- ・感染リスクの少ない、一人で行うスポーツのため。
- ・屋外スポーツ（散歩・ゴルフ等）のため影響はない。
- ・家の運動器具を使っている。
- ・コロナ対策を実施しているから。
- ・感染防止対策が徹底されているスポーツジムで運動をしている。
- ・毎週、習慣になっているので、回数は変化していません。
- ・運動をしている人には、運動が日常生活の一部でありコロナウイルスは関係ない感じがする。
- ・運動不足にならないように自覚している。

- ・ワクチンを2回接種したから。
- ・特に気にしていません。
- ・大きく変化していないが、市民体育館を利用するのは控えています。

問4. あなたは現在、どれくらいの頻度でスポーツや運動をしていますか？（1つ選択）

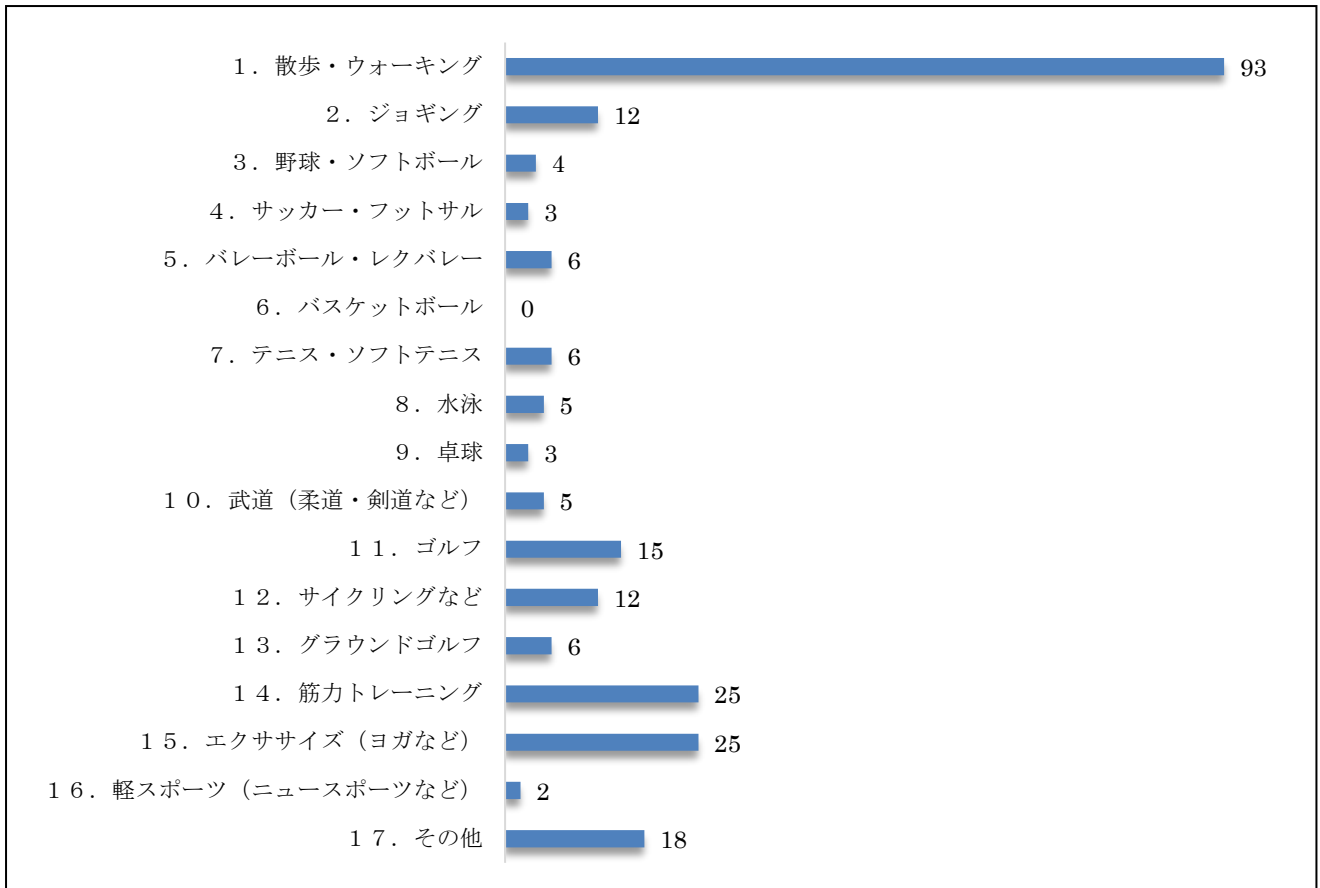
1. ほとんど毎日（週3～4日以上）	56人
2. ときどき（週1～2日程度）	43人
3. たまにする（月1～3日程度）	25人
4. していない	39人
合計	163人



「1. ほとんど毎日」(34.4%)、「2. ときどき」(26.4%)、「3. たまにする」(15.3%)を合わせると、頻度に関わらず何らかの運動・スポーツをしている方は全体の7割以上となっています。

問5. 問4で「1. ほとんど毎日」「2. ときどき」「3. たまにする」と答えた方にお伺いします。あなたがこの1年間で取り組んでいるスポーツは何ですか？（複数選択）

1. 散歩・ウォーキング	93人
2. ジョギング	12人
3. 野球・ソフトボール	4人
4. サッカー・フットサル	3人
5. バレーボール・レクバレー	6人
6. バasketボール	0人
7. テニス・ソフトテニス	6人
8. 水泳	5人
9. 卓球	3人
10. 武道（柔道・剣道など）	5人
11. ゴルフ	15人
12. サイクリングなど	12人
13. グラウンドゴルフ	6人
14. 筋力トレーニング	25人
15. エクササイズ（ヨガなど）	25人
16. 軽スポーツ（ニュースポーツなど）	2人
17. その他	18人



「1. 散歩・ウォーキング」(93人)が、この1年で取り組んでいるスポーツとして最も多く挙げられました。その他には、「14. 筋力トレーニング」(25人)、「15. エクササイズ (ヨガなど)」(25人)、「11. ゴルフ」(15人)などが多くなっています。

**問6. 問5で「17. その他」と答えた方にお伺いします。この1年で取り組んでいるスポーツを教えてください。(自由記入)**

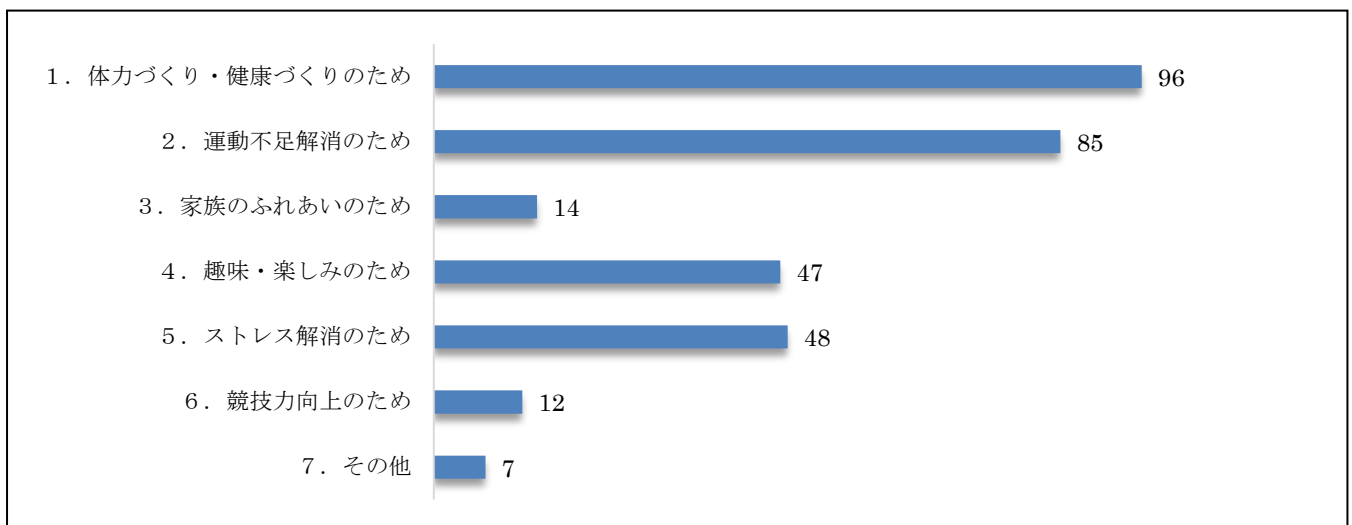
回答ありがとうございました。本報告では回答の一部を紹介します。

※ ( ) 内は同種意見の方の数を示しています。

- ・バドミントン (5)
- ・フラダンス (2)
- ・ラジオ体操 (2)、PPK体操 (2)
- ・ゆるゆる体操
- ・体育館でのズンバやヨガ、整体教室
- ・ラグビー
- ・スノーボード
- ・Jボード
- ・モータースポーツ (ミニバイクレース、練習)
- ・スラックライン
- ・エアロバイク
- ・登山とハイキング

問7. 問4で「1. ほとんど毎日」「2. ときどき」「3. たまにする」と答えた方にお伺いします。スポーツに取り組んでいる理由は何ですか？（複数選択）

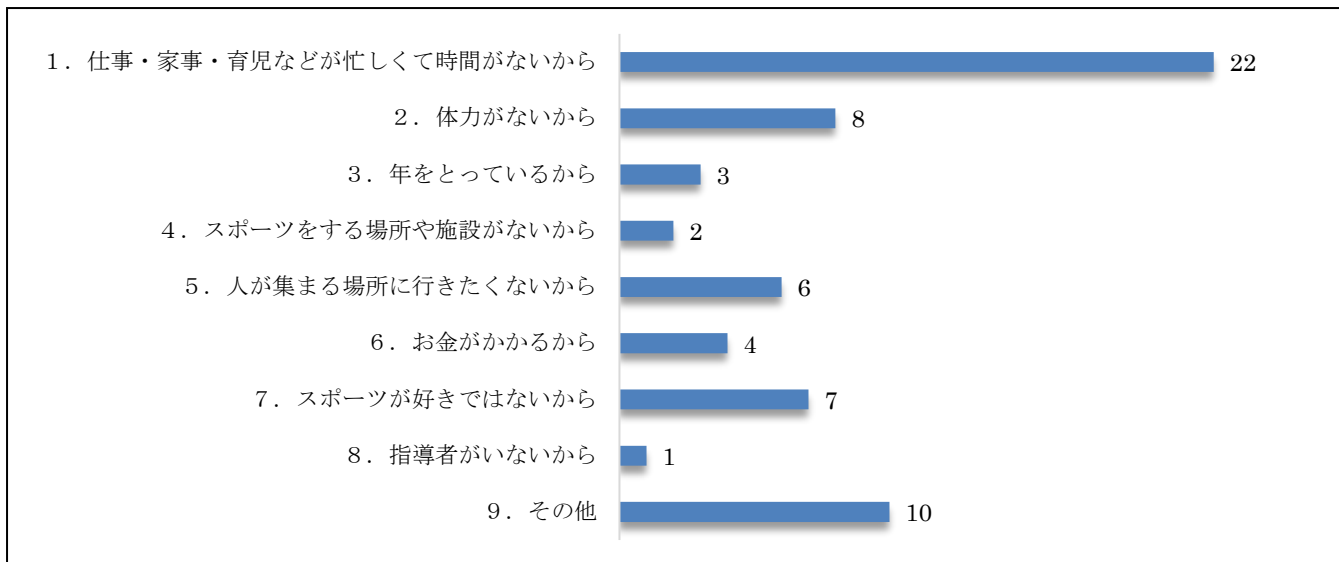
1. 体力づくり・健康づくりのため	96人
2. 運動不足解消のため	85人
3. 家族のふれあいのため	14人
4. 趣味・楽しみのため	47人
5. ストレス解消のため	48人
6. 競技力向上のため	12人
7. その他	7人



「1. 体力づくり・健康づくりのため」(96人)、「2. 運動不足解消のため」(85人)、「5. ストレス解消のため」(48人)、「4. 趣味・楽しみのため」(47人)などが、スポーツに取り組んでいる理由として多く挙げられています。

問8. 問4で「4. していない」と答えた方にお伺いします。スポーツに取り組んでいない理由は何ですか？（複数選択）

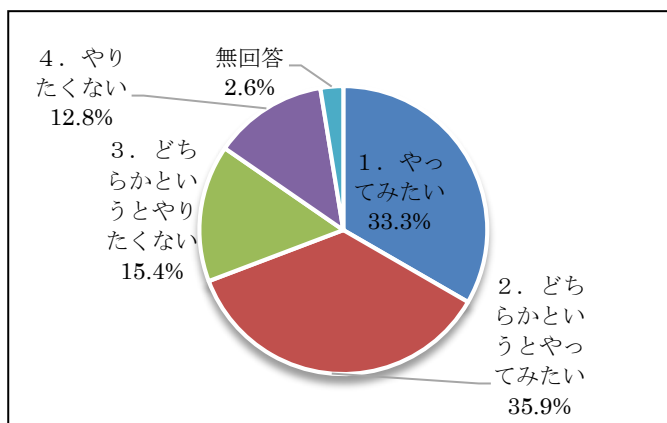
1. 仕事・家事・育児などが忙しくて時間がないから	22人
2. 体力がないから	8人
3. 年をとっているから	3人
4. スポーツをする場所や施設がないから	2人
5. 人が集まる場所に行きたくないから	6人
6. お金がかかるから	4人
7. スポーツが好きではないから	7人
8. 指導者がいないから	1人
9. その他	10人



「1. 仕事・家事・育児が忙しくて時間がないから」(22人)が、スポーツに取り組んでいない理由として最も多く挙げられています。

問9. 問4で「4、していない」と答えた方にお伺いします。機会があれば、これから何かスポーツや運動をしてみたいと思いますか。(1つ選択)

1. やってみたい	13人
2. どちらかというやってみたい	14人
3. どちらかというやりたくない	6人
4. やりたくない	5人
無回答	1人
合計	39人

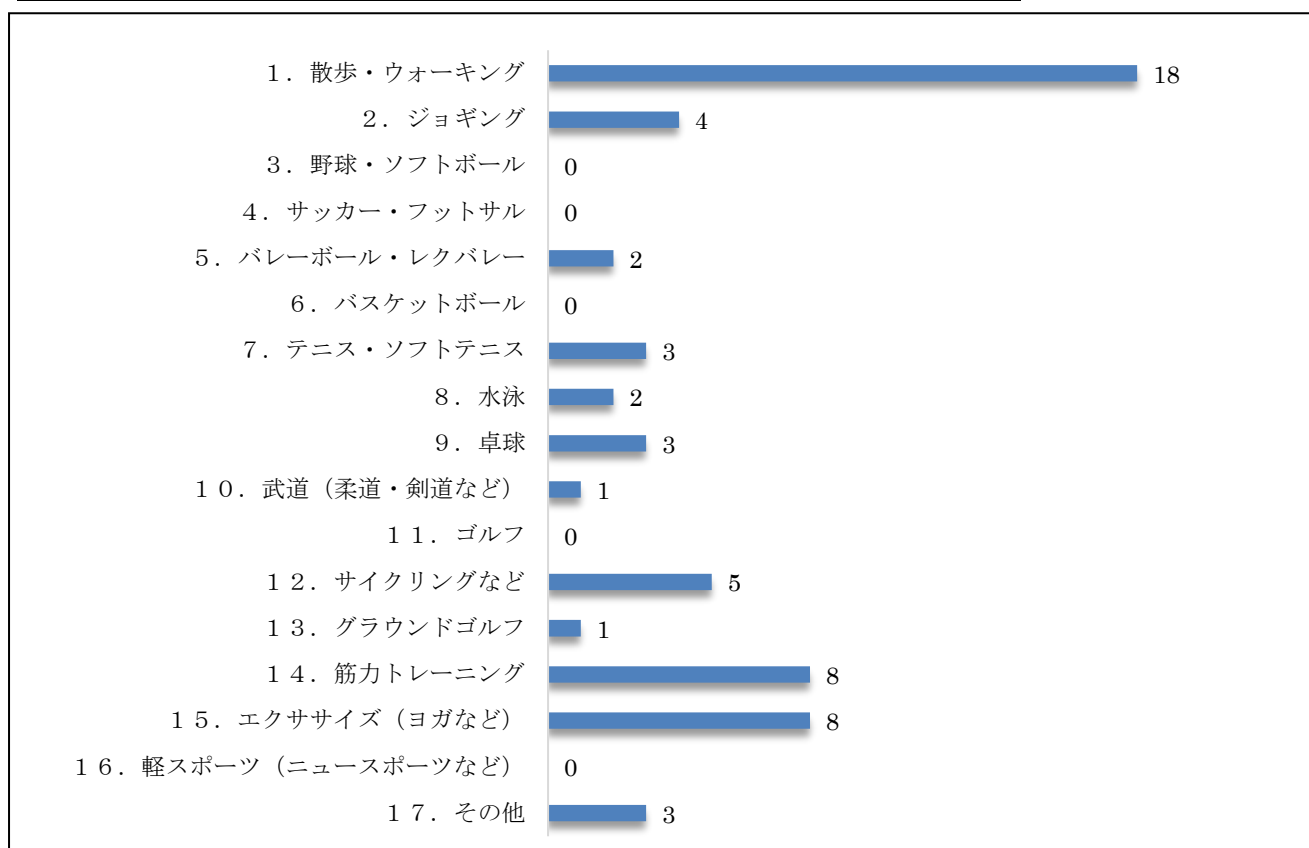


「1. やってみたい」(33.3%)、「2. どちらかというやってみたい」(35.9%)を合わせると、運動・スポーツをしていないと答えた方のうち、約7割の方が、これから何かスポーツや運動をしてみたいと思っていますことがわかりました。

問10. 問9で「1. やってみたい」「2. どちらかというやってみたい」と答えた方にお伺いします。今後取り組んでみたいスポーツや運動は何ですか？(複数選択)

1. 散歩・ウォーキング	18人
2. ジョギング	4人
3. 野球・ソフトボール	0人
4. サッカー・フットサル	0人
5. バレーボール・レクバレー	2人
6. バスケットボール	0人
7. テニス・ソフトテニス	3人

8. 水泳	2人
9. 卓球	3人
10. 武道（柔道・剣道など）	1人
11. ゴルフ	0人
12. サイクリングなど	5人
13. グラウンドゴルフ	1人
14. 筋力トレーニング	8人
15. エクササイズ（ヨガなど）	8人
16. 軽スポーツ（ニュースポーツなど）	0人
17. その他	3人



問5と同様、「1. 散歩・ウォーキング」（18人）が、今後取り組んでみたいスポーツや運動として最も多く挙げられました。その他には、「14. 筋力トレーニング」（8人）、「15. エクササイズ（ヨガなど）」（8人）、「12. サイクリング」（5人）、「2. ジョギング」（4人）などが多くなっています。

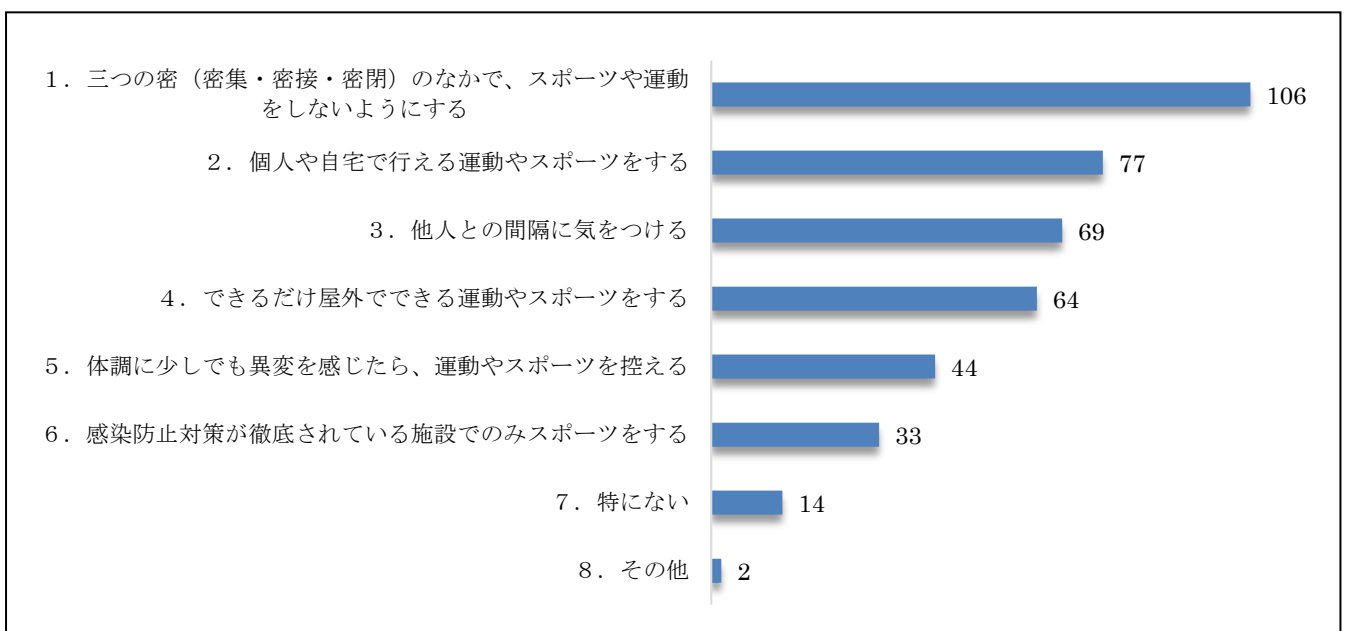
**問11. 問10で「17. その他」と答えた方にお伺いします。今後取り組んでみたいスポーツや運動は何ですか？（自由記入）**

回答ありがとうございました。本報告では回答の一部を紹介します。

- ・バドミントン
- ・大人のバレエ
- ・大学時代、経験があるスカッシュラケットをしたいです。日に焼けないインドアスポーツがいいです。新居浜市には施設がないので残念です。

問12. 「新しい生活様式」の中で、あなたがスポーツをするときに気をつけていること、気をつけたいことは何ですか？（複数選択）

1. 三つの密（密集・密接・密閉）のなかで、スポーツや運動をしないようにする	106人
2. 個人や自宅で行える運動やスポーツをする	77人
3. 他人との間隔に気をつける	69人
4. できるだけ屋外でできる運動やスポーツをする	64人
5. 体調に少しでも異変を感じたら、運動やスポーツを控える	44人
6. 感染防止対策が徹底されている施設でのみスポーツをする	33人
7. 特にない	14人
8. その他	2人



「1. 三つの密（密集・密接・密閉）のなかで、スポーツや運動をしないようにする」（106人）、「2. 個人や自宅で行える運動やスポーツをする」（77人）、「3. 他人との間隔に気をつける」（69人）、「4. できるだけ屋外でできる運動やスポーツをする」（64人）などが、コロナ禍の「新しい生活様式」の中で、スポーツをするときに気をつけていること、気をつけたいこととして多く挙げられました。

問13. 問12で「8. その他」と答えた方にお伺いします。スポーツをするときに特に気をつけていること、気をつけたいことは何ですか？（自由記入）

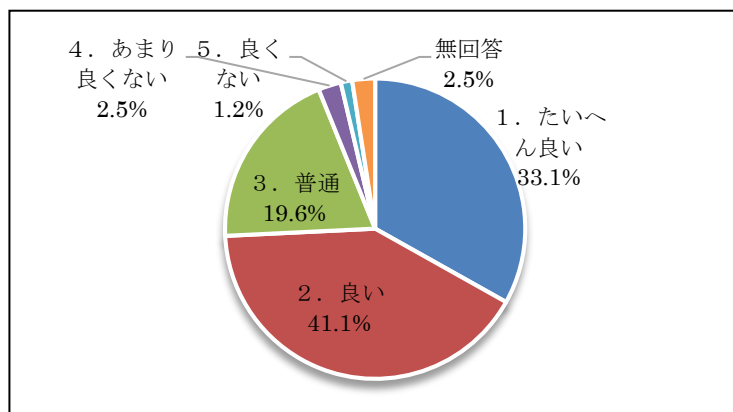
回答ありがとうございました。本報告では回答の一部を紹介します。

- ・予約等を行って、個人になれる環境づくりをしている。
- ・スポーツをするのに三密などを気にしていたらできない。今まで通りするか、しないかの二択だと思う。気になるなら密になってしまう競技はあらかじめ、密にならないものを選んでするしかないと思う。



問14. 新型コロナウイルス感染症対策として、新居浜市の公共施設にインターネット予約システムが導入されたことについて、どのように評価しますか。(1つ選択)

1. たいへん良い	54人
2. 良い	67人
3. 普通	32人
4. あまり良くない	4人
5. 良くない	2人
無回答	4人
合計	163人



「2. 良い」(41.1%)と答えた方が最も多く、次いで「1. たいへん良い」(33.1%)、「3. 普通」(19.6%)、「4. あまり良くない」(2.5%)、「5. 良くない」(1.2%)の順となっています。

問15. 問14で回答された理由についてお聞かせください。(自由記入)

回答ありがとうございました。本報告では回答の一部を紹介します。

【「1. たいへん良い」「2. 良い」と答えた方の意見】

- ・便利だから。
- ・いつでも、どこでも予約ができるから。
- ・時間帯を気にしなくていいから。
- ・待ち時間が減らせる。
- ・予約が早く取れる。電話だと大変時間がかかる。
- ・電話の煩わしさが無い。お互いに良いと思う。
- ・予約のためだけに施設に行かなくても良いから。
- ・現地に行かなくても利用状況がわかるのが良いと思う。
- ・人を介さずに簡単に予約ができる。
- ・接触を避けられる。電話では聞き間違いなどのリスクがある。
- ・人との接触の回数、時間が減るから。
- ・混雑防止に役立つ。
- ・三密の防止
- ・人数制限ができる。入場者を把握でき感染者が出たときに対応できる。
- ・プールを利用したが、混雑が回避され、滞在時間も決まってお、けじめがついて良かった。
- ・このコロナ禍の中で、皆が皆、運動不足だと思う。体を動かしたいと体育館等に集まってしまうので、予約をしないと入れない方が、自分たちが安心できる。
- ・コロナに関係なく、とても便利な機能だと思います。予定が立てやすいし、施設側も今まで人力で管理していたのであれば、それも簡素化されてとても良いと思います。
- ・便利で若者も参加しやすい。
- ・インターネットは、今後は生活上避けては通れない。インターネットを使っの日常に慣れ親しむことが大切です。良い事だと思います。今後私も使っていきます。

- ・自分自身はインターネットはよくわからないけれど、時の流れとしては当然だと思う。
- ・ようやくと言いますか、導入されていないのが後進都市のようで恥ずかしかったです。
- ・私自身は利用したことはないですが、使うための選択肢が増えることは良いことだと思います。
- ・この機会に運動人口が増えるのではないか。とっつきも良さそうだ。
- ・市民の健康を守るため、大変良いと思う。
- ・公共施設の予約自体は、直接はしたことがありませんが、ネット予約は若い世代も利用しやすく、門扉が広がり利用促進につながっていいことだと思います。
- ・良いと思う反面、電話や直接施設にて予約したい人もいるはずなので、そのような人への配慮も必要だと思う。
- ・取り組み自体は大変良いと思うが、あまり周知されていないので「2. 良い」にした。
- ・利用されなければ、運営管理費と税金の無駄になる。各公民館に予約できる端末を設置して、高齢者やデジタル機器に不慣れな者をサポートするべき。
- ・良いと思うが、利便性をより上げたものにしてほしい。
- ・予約が素早くスムーズにできるので良いと思う。ただ、同じ人が何度も、になっているように思うので、そこは改善をお願いしたいです。

### 【「3. 普通」と答えた方の意見】

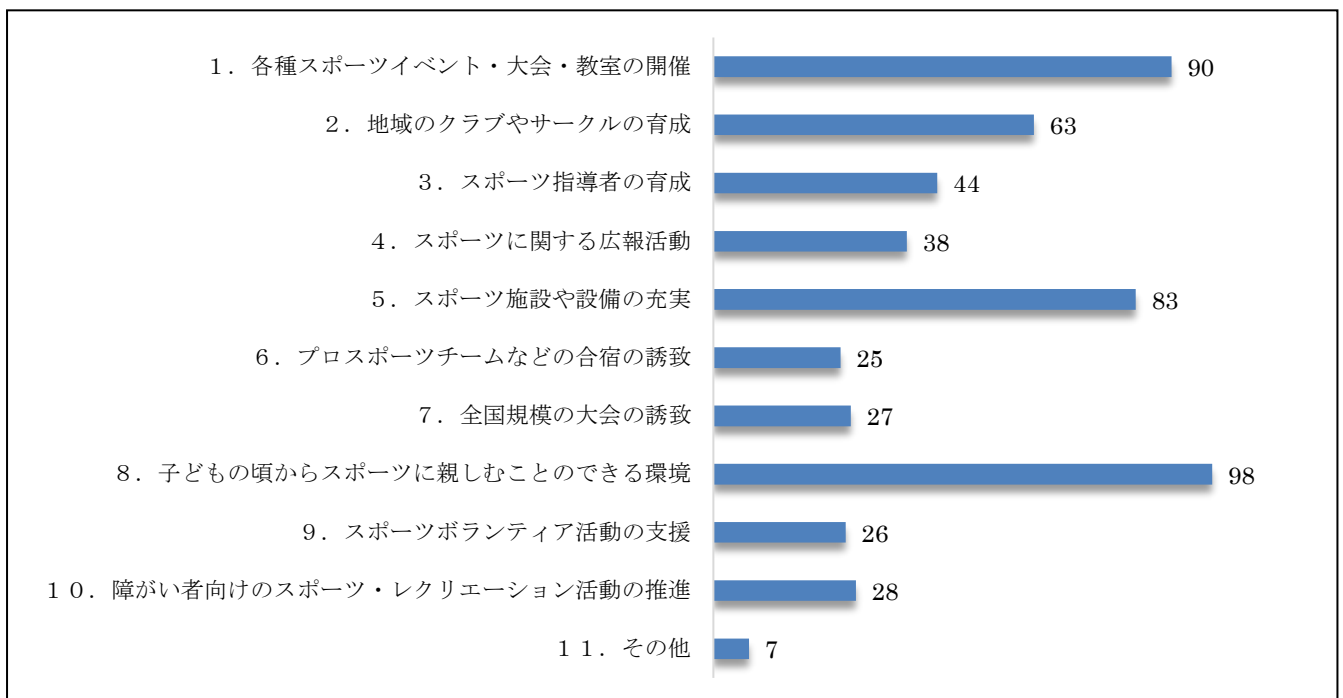
- ・市の公共施設を利用していないから。
- ・利用してないので評価できない。導入自体は良いが、利用者視点でシステム構成されているか懸念。
- ・取り立てて新しく便利だと感じない。
- ・感染症対策とインターネット予約システム導入とが、どう関係するのかわからないが、ともあれインターネットの利用は世の流れであるので、対策としての評価の良し悪しが良くわからない。
- ・そもそも取り組みが遅い。昼間に予約ができる人がいることが不思議に思わない感覚がおかしい。
- ・私自身アナログ人間で、インターネットを使えないので。
- ・インターネットも簡単だけど、アナログなやりの方が楽な気がする。
- ・ネット予約システムを利用できる人と、そうでない人がいることを思うと、公平なのかどうか理解に苦しみます。
- ・予約が殺到して、使用したくても予約の取れない状況が予想できる。
- ・キャンセルが発生した時に、キャンセル待ち等ができない。
- ・いつでも予約できると聞いたが、最後の確認や取り消しは電話ですということを知り、インターネットの意味がないのでは、と思った。
- ・コロナ対策に「これで良い」と言うものは無い。可能な事はとことんやるべきだと思います。
- ・予約システムの導入自体を知らなかった。
- ・特に関心がないから。

### 【「4. あまり良くない」「5. 良くない」と答えた方の意見】

- ・申し込みがややこしい。
- ・今までより、面倒くさそう。
- ・予約が二重手間になるとの不満を聞いている。
- ・早い者勝ちとなり、またそれ以外の理由もあって、不公平だから。
- ・市民プールなど、全然予約できない。
- ・新型コロナウイルスに関係なく、ネット予約は導入されるべきだから。

問16. 新居浜市をもっとスポーツが盛んなまちにするために何が必要だと思いますか？  
(複数選択)

1. 各種スポーツイベント・大会・教室の開催	90人
2. 地域のクラブやサークルの育成	63人
3. スポーツ指導者の育成	44人
4. スポーツに関する広報活動	38人
5. スポーツ施設や設備の充実	83人
6. プロスポーツチームなどの合宿の誘致	25人
7. 全国規模の大会の誘致	27人
8. 子どもの頃からスポーツに親しむことのできる環境	98人
9. スポーツボランティア活動の支援	26人
10. 障がい者向けのスポーツ・レクリエーション活動の推進	28人
11. その他	7人

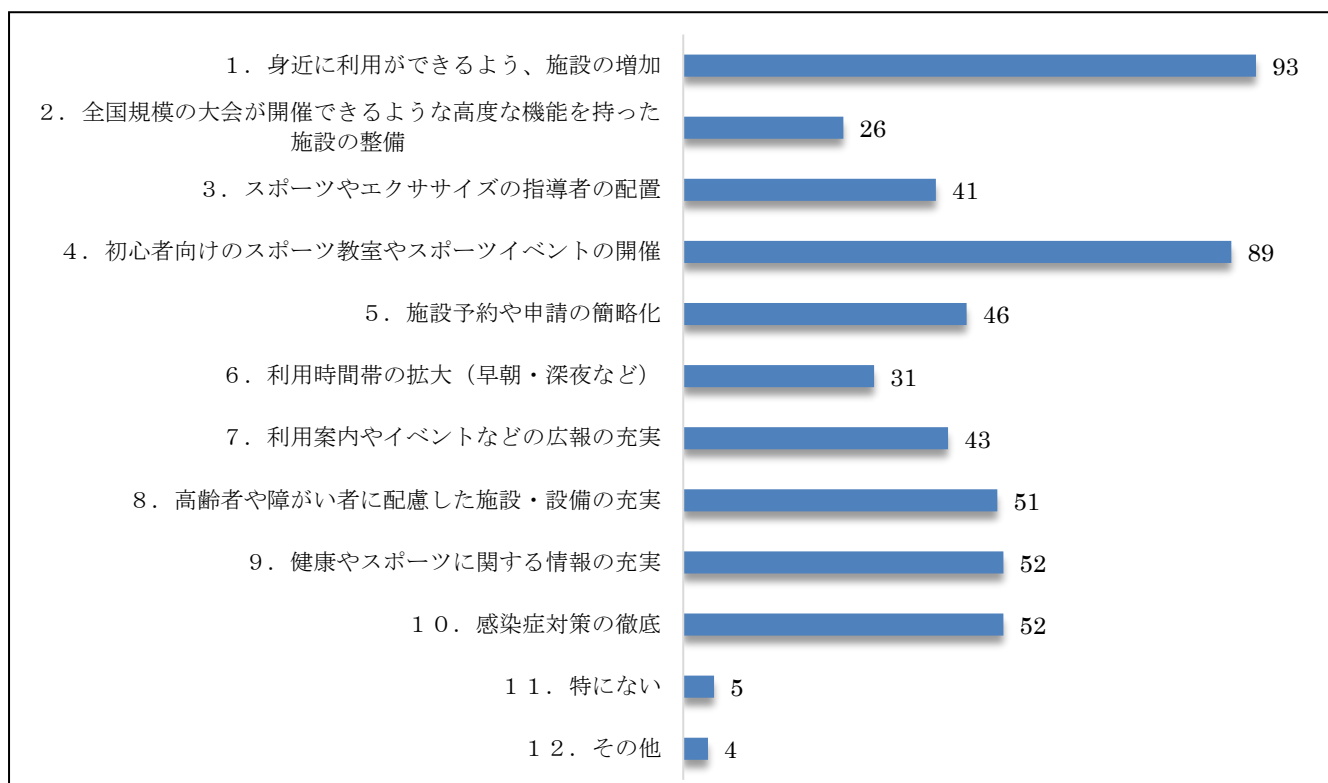


「8. 子どもの頃からスポーツに親しむことのできる環境」(98人)、「1. 各種スポーツイベント・大会・教室の開催」(90人)、「5. スポーツ施設や設備の充実」(83人)、「2. 地域のクラブやサークルの育成」(63人)などが、新居浜市をもっとスポーツが盛んなまちにするために必要なこととして多く挙げられています。

問17. あなたは、新居浜市の公共スポーツ施設について、何を望みますか？(複数選択)

1. 身近に利用ができるよう、施設の増加	93人
2. 全国規模の大会が開催できるような高度な機能を持った施設の整備	26人
3. スポーツやエクササイズの実践者の配置	41人
4. 初心者向けのスポーツ教室やスポーツイベントの開催	89人

5. 施設予約や申請の簡略化	46人
6. 利用時間帯の拡大（早朝・深夜など）	31人
7. 利用案内やイベントなどの広報の充実	43人
8. 高齢者や障がい者に配慮した施設・設備の充実	51人
9. 健康やスポーツに関する情報の充実	52人
10. 感染症対策の徹底	52人
11. 特にない	5人
12. その他	4人



「1. 身近に利用できるよう、施設の増加」（93人）、「4. 初心者向けのスポーツ教室やスポーツイベントの開催」（89人）などが、新居浜市の公共スポーツ施設について望むこととして多く挙げられています。

#### 問18. 新居浜市のスポーツ振興に望むことがありましたら自由にご記入ください。（自由記入）

たくさんの回答をいただき、ありがとうございました。本報告では回答の一部を紹介します。

- ・子どもたちが色々な種類のスポーツを体験できる場を作ってあげてほしい。
- ・体育館を新しく建て直して、初心者から楽しめて、しかもプロ選手の本格的なトレーニングにも対応できる、様々なスポーツ施設を充実させてほしい。
- ・体育館が、他市に比べて充実していない。もう一つほしいくらい。陸上競技場も観覧できる環境でない。まずは駐車場をなんとかしてもらいたい。
- ・やはり愛媛・四国の中核都市として、全国規模のスポーツ大会を誘致できる施設・設備がほしい。
- ・他の地域や自治体と比較して、スポーツ施設は充実していると思う。その施設が必ずしも十分に活用されていないと感じるので、サークル活動の支援や練習会などの企画を検討してはどうでしょうか。

- ・山根体育館にも冷暖房を完備してほしい。環境が良くなれば参加する年齢幅も広がると思う。山根の煙突山を含む大型アスレチック、探検ゾーンを作ってもいい。山根一帯を運動公園として設備し、小さい頃から楽しみながら運動できると良いと思う。
- ・施設の利用を月1回とか週1回、誰もが自由に利用できるようにして、開放していくことがあれば良い。
- ・テニスコートも平日は利用しやすく、大変嬉しいのですが、一人ではなかなか練習できない。ボールがでてくるようなマシンがあればと願っています。
- ・川東地区にも山根プールのような冬にも利用できるプール付きの施設があればと思います。足が悪い高齢者にとって、温水プールはとても有難いので。
- ・ウォーキングするにも、街灯が少ないところがあるので安全性が必要。
- ・民間経営のフィットネス、プール等のスポーツジムはいくつかあるが、高齢者や障がい者が行きやすい市のジムがあればいいと思う。費用面の負担が軽く、指導者が常駐していることを望みます。
- ・河川敷や市の施設の利用方法が明確になっていない気がする。また、河川敷は特定の団体が土日の予約を独占的に埋めているのが良くないと思う。
- ・スポーツ初心者やダイエット目的で利用できる場所がほしい。どこに行ってもレベルが高くて入りにくい。
- ・コロナが収まったら、健康づくりの体操教室などに参加したい。子どもと一緒に安全に散歩ができるような公園やアスレチック施設が綺麗に整備されるといいなと思う。市民の森を利用したことがあるのですが、汚れや老朽化が気になりました。
- ・オンラインを活用した大会や講演を企画してほしい。
- ・地元開催のあかがねマラソンは大変素晴らしい企画だと思います。新居浜市は立地的にも、山あり海あり市内を縦断する遊歩道ありと、車以外の移動手段では他地域では類を見ない好立地条件だと思います。この地域特性を生かし、サイクリングやロゲイニング等、何か面白い運動イベントがあればいいなと思います。
- ・高齢者が参加できる体操教室やスポーツ教室の数を増やしてほしいです。
- ・以前も提言したが、40代～70代のスポーツ大会を実現したい。
- ・パラリンピックに見てとれるように、障がい者や高齢者へのスポーツ振興は、中高年までへもスポーツと健康維持への動機づけになると考える。
- ・各年齢に応じ参加できやすくする。幼児・保護者が遊びながらスポーツに親しむ機会を作る。
- ・子どもにとっては、クラブチーム等が身近にあれば目標となるし、モチベーションにもなる。大人にとっては、運動する環境が増えれば良いと思う。フットサル場や照明設備等、またサイクリングロードの整備等のインフラが重要と思う。
- ・市民体育館で行われた子ども体操教室に参加させました。スポーツ少年団に入ると当番があったり親子で大変だけど、短期間の教室だと気軽に参加できるので良かったです。子どもが体を動かす機会があると、家で親も一緒に練習に付き合ったりと刺激されるので良いと思います。今まで教室のことを全然知らなかったの、目につくように紹介してほしい。また、体操以外にも水泳教室や陸上教室等があると良いと思います。
- ・施設の増加やあかがねマラソン等の大会の運営など、スポーツに触れる機会が増えていると感じる。ただ、子どもができるスポーツの種類が限られているように思う。オリンピックでも初めて取り入れられたスケートボードやBMX等できる施設があれば、もっと若い人たちの参加でスポーツへの意識が高まると思う。中学校や高校の部活で、合同チームを作る等してもっとやりたいスポーツが選べるようになるといいと思う。
- ・子どもたちがスポーツを好きになり、それを続けることができる環境づくりが大切だと思います。そのために、①指導者育成のための指導者講習会・指導者研修会 ②近くに場所・施設 ③自己負担額が少なくてすむ補助金制度をお願いします。
- ・知的障がいの子どもの気が遣わず遊べる場所があまりないので、何とかできないか。

- ・子どもには色々なスポーツに触れてほしいと思う反面、多くの習い事はさせられないので、イベントなどで色々なスポーツに触れられる機会をお願いします。
- ・トップアスリートの育成という点から、スポーツを習わせる余裕のない家庭でも本人のやる気があったり、才能がある子どもに習わせてあげられるように支援をする。指導力のある人を呼んで、経済的に困難な家庭の子でも習えるようにすれば、新居浜からももっと日本、世界でも活躍できる選手が出るのではないかな。
- ・サッカーでは、県・今治とプロチームがありますが、次は新居浜という位の意気込みでスポーツ振興に望んでほしい。
- ・新居浜は野球人口が多いと聞きます。プロ野球選手のキャンプ地として誘致してほしいです。
- ・高校野球の誘致（新居浜市営球場で見たい）、プロ野球公式戦の開催をお願いします。
- ・市営球場で、なぜ夏の高校野球が無くなったのか。以前は1回戦、何試合かしていたはずですが。西条や今治に負けているのではないかな。これが今の市内の高校野球の低迷に繋がっているのではないのでしょうか。
- ・新居浜にもラグビースクールができれば、現在、四国中央市や西条市まで通っている子どもたちの負担を減らすことができ、新規にラグビーを習いたい子どもの受け皿になる。
- ・バトミントンとか種目を絞って充実させてはいかがですか。
- ・バイクの技能向上を目的とした、愛媛県二輪車交通公園のような施設を新居浜にも作ってもらいたい。
- ・現在、新居浜市内にボウリング場がない。何とかありませんか。子どもから高齢者まで楽しめるスポーツです。健康上も良いとデータに示されている。
- ・公共スポーツ施設をどのように利用すればよいかよくわからない。市政だよりなどで、公共スポーツ施設の紹介をしてもらえるとよいかなと思います。
- ・市の公式ラインを友達登録しているので、ラインで予約できたり、情報を流してほしい。
- ・広い庭がない自宅でもできるスポーツがあれば、紹介してほしいです(できれば家の中でできるもの)。コロナ禍でも感染対策がしっかりできたスポーツができる施設があれば利用したいです。
- ・スポーツも大事ですが、今はコロナ感染しない体制を強く希望します。感染者人数が少し減ったら、すぐ再開ではなく慎重にお願いしたいです。
- ・感染対策をしながら開放してほしい。閉館しないでほしい。
- ・施設までの移動時間短縮やストレス軽減のため、毎日の帰宅時間帯の混雑解消など、交通環境を改善することが必要だと思います。
- ・公平な親切で丁寧な人柄の指導者、スタッフを養成して下さい。また監視、監督をして見守るシステムを構築して下さい。
- ・可能ならば年齢や体力に合ったインストラクターやカウンセラーに部位強化指導をしてほしい。例えば、現状の体力測定(健康診断と合わせて)、また食生活改善もつながる総合カウンセリングシステムがほしい。
- ・受講料がいらぬようにしてほしい。
- ・他市は70歳以上の方は、施設利用料が安い。保険を使わない健康体をつくるためにもお願いします。
- ・スポーツ団体の活動費を予算に入れて運用の手助けをしてほしい。プロ・アマ問わず、申請したチームには支援してほしい。
- ・スポーツ関係は、各自治会においても話題になっていない。スポーツの活性化は自治会の活性化にも通じる。人と人との接点はスポーツ(共に汗をかく活動)以外にない。市として指導が必要である。
- ・スポーツ施設は、今後人口に合わせて縮小した方がよい。
- ・スポーツが盛んなまちとは、何をイメージしているのか。それによって振興の仕方が違うように思う。
- ・同じようなメンバーが同じようなことを繰り返しているだけの様な気がする。新規で参加する人は少ないのでは。新居浜がスポーツが盛んなまちにするより他にもっとやるべきことがある筈です。

<まとめ>

新型コロナウイルス感染症の感染拡大防止のために「新しい生活様式」が実践されている中で、運動不足やストレスによる心身への影響が懸念されています。今回のアンケートでは、新型コロナウイルス感染症の影響による市民の皆さんの運動意識の変化とその実態を調査し、健康で豊かな生活が送れるまちづくりの推進と、新居浜市スポーツ推進計画の更新に活用させていただきたく実施しました。

結果として、新型コロナウイルス感染症の影響による、スポーツや運動の頻度に変化は「増加した」が8%、「減少した」が47.9%、「変化していない」が44.2%と約半数の人が新型コロナウイルス感染症の影響により、スポーツや運動の頻度が減少していることが分かりました。主な原因としては、新型コロナウイルス感染症の影響による外出自粛、仲間と運動をする機会の減少によるモチベーション低下、施設の臨時休館などが挙げられます。

週に1回以上の運動を行っている人については60.8%と前回と比べて約7.5ポイント増加しており、頻度に関係なく運動・スポーツを行っている人についても、前年と比べても約5ポイント増加となっていることが分かりました。また、現在、取り組んでいるスポーツとしては、散歩・ウォーキング、筋力トレーニング、エクササイズ（ヨガなど）が前回と同様になっており、特に自宅で実施しやすい筋力トレーニング、エクササイズ（ヨガなど）については、増加の傾向が見られます。また、運動・スポーツに取り組む理由としても前回同様、体力づくり・健康づくりのため、運動不足解消のためとなっております。週に1回以上の運動を行っている人が増加した主な要因としては「新しい生活様式」における、健康づくり、運動不足解消のために、自宅で実施できるスポーツや運動が増加したことが影響していることと推察されます。

また、運動・スポーツをしていないと答えた人については、前年と比較して52人から39人と減少している反面、その中でこれから何か運動やスポーツをしてみたいと思っている人が前回と同じ割合に対し、運動・スポーツをやりたくないと思っている人の割合が増加していることが分かりました。このことから、運動・スポーツを気軽に始められるよう、情報の発信や機会の創出が必要であると考えられます。

さらに、新居浜市をもっとスポーツが盛んなまちにするためのご意見として、全国規模のスポーツ大会を開催できる施設の建設、すべての子供たちがスポーツに触れることのできる機会の創出、スポーツ施設に対する新型コロナウイルス感染症対策の徹底、プロスポーツチーム等の合宿誘致、SNS等を利用した情報発信といったご要望をいただきました。

アンケート結果から、新型コロナウイルス感染症の影響により新居浜市でもスポーツや運動の頻度は減少している反面、個人で実施できるスポーツや運動が増加していることがわかり、「新しい生活様式」に寄り添うスポーツの推進や安心して参加できるイベントの開催に加えそれらを発信していくことが必要であると感じております。今回いただいたご意見を参考に多くの方が運動・スポーツを身近に感じて取り組めるように努めてまいりたいと思います。今後とも本市のスポーツ振興に関する取り組みに対しまして、ご理解とご協力をお願いいたします。

(担当課：スポーツ振興課)

## テーマ⑥ 新居浜市の公共交通について

### 【調査趣旨】

今、わが国の公共交通は大きな転換点にあります。地方では、利用者の減少や新型コロナウイルス感染症の感染拡大の影響により路線の廃止や縮小が相次いでいます。その一方で、いわゆる交通弱者の移動手段確保が喫緊の行政課題となっており、全国の自治体において、新しい運転技術や情報技術、あるいは地域住民のつながりや知恵を活用しながら新しい公共交通のあり方が模索されています。

新居浜市においても、市民にとって利便性が高く、かつ交通事業者の収益が確保できる持続可能な公共交通網の実現を目指し、バス路線やデマンドタクシーの見直しを行っています。今回のアンケートでは、市政モニターの方々の利用状況や日頃感じていること等を調査し、今後の公共交通の見直しにおいて、参考にさせていただきます。

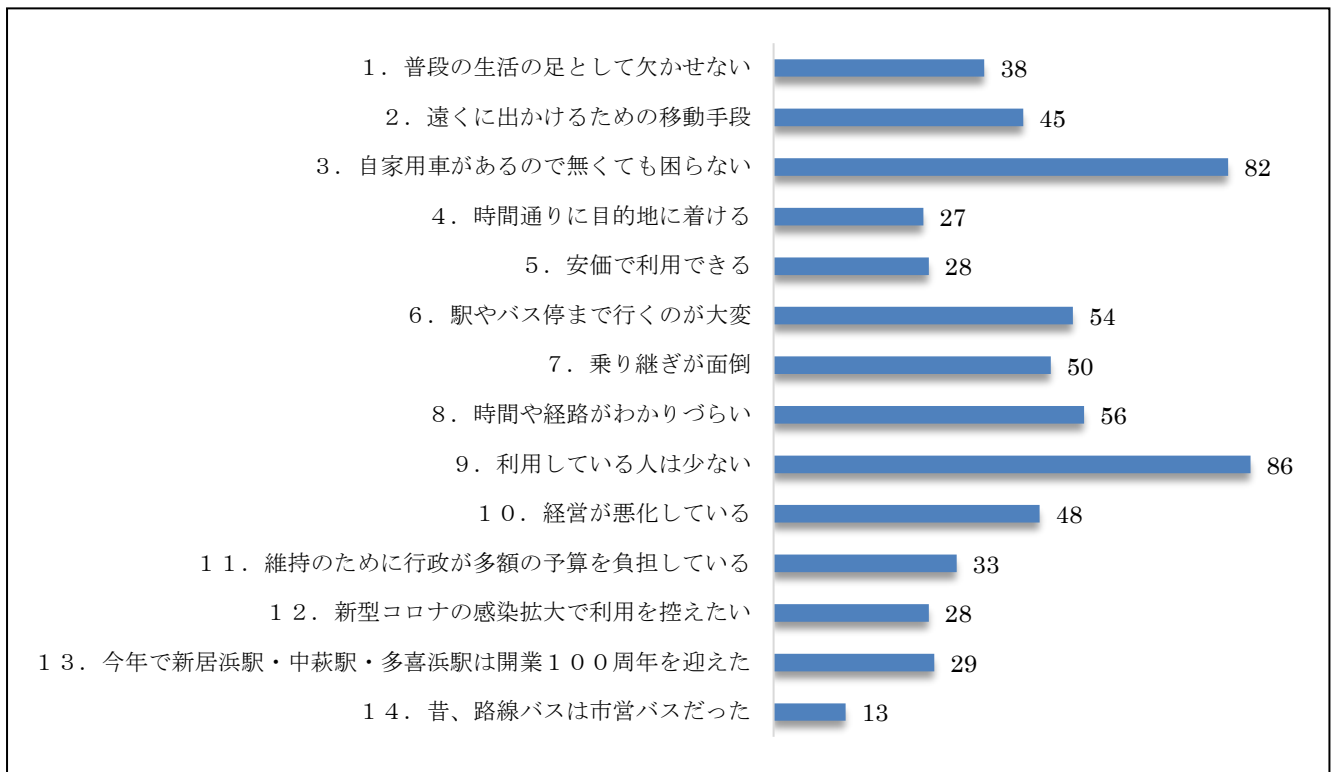
(担当課：地域交通課)

(※問1はモニター属性特定のための設問であり、省略)

### 問2. 新居浜市の公共交通（鉄道、路線バス、別子山地域バス、デマンドタクシー、市営渡海船）について、あなたが持つイメージはどのようなものですか？（複数選択）

1. 普段の生活の足として欠かせない	38人
2. 遠くにでかけるための移動手段	45人
3. 自家用車があるので無くても困らない	82人
4. 時間通りに目的地に着ける	27人
5. 安価で利用できる	28人
6. 駅やバス停まで行くのが大変	54人
7. 乗り継ぎが面倒	50人
8. 時間や経路がわかりづらい	56人
9. 利用している人は少ない	86人
10. 経営が悪化している	48人
11. 維持のために行政が多額の予算を負担している	33人
12. 新型コロナの感染拡大で利用を控えたい	28人
13. 今年で新居浜駅・中萩駅・多喜浜駅は開業100周年を迎えた	29人
14. 昔、路線バスは市営バスだった	13人

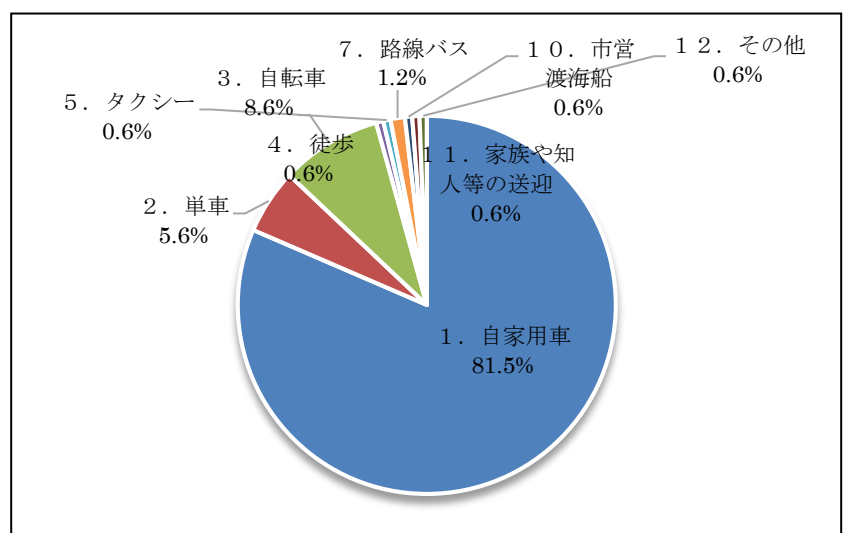




「9. 利用している人は少ない」(86人)、「3. 自家用車があるので無くても困らない」(82人)、「8. 時間や経路がわかりづらい」(56人)、「6. 駅やバス停まで行くのが大変」(54人)、「7. 乗り継ぎが面倒」(50人)などが、新居浜市の公共交通に対して持つイメージとして多く挙げられています。

**問3. あなたが普段、最も多く利用する交通手段は何ですか？(新型コロナウイルス感染症の感染拡大前の状況でお答えください)(1つ選択)**

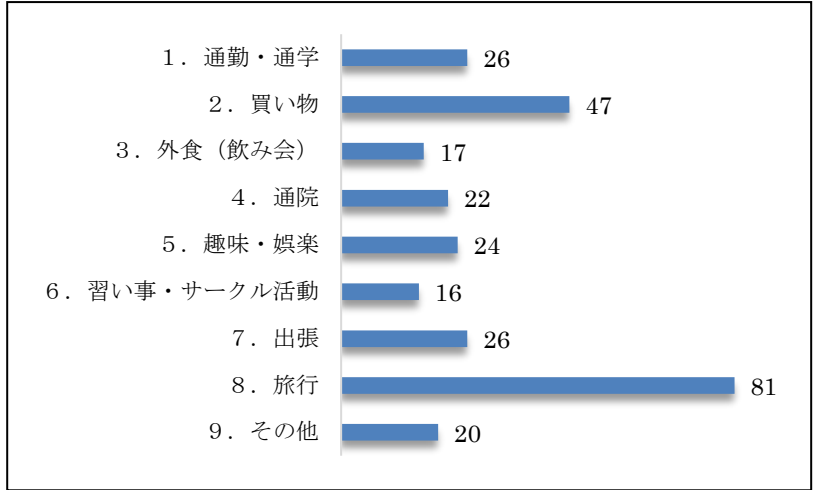
1. 自家用車	132人
2. 単車	9人
3. 自転車	14人
4. 徒歩	1人
5. タクシー	1人
6. 鉄道	0人
7. 路線バス	2人
8. 別子山地域バス	0人
9. デマンドタクシー	0人
10. 市営渡海船	1人
11. 家族や知人の送迎	1人
12. その他	1人
合計	162人



「1. 自家用車」(132人)と答えた方が最も多く、全体の8割を超えています。

問4. あなたが公共交通を利用して外出する際の、主な目的は何ですか？（複数選択）

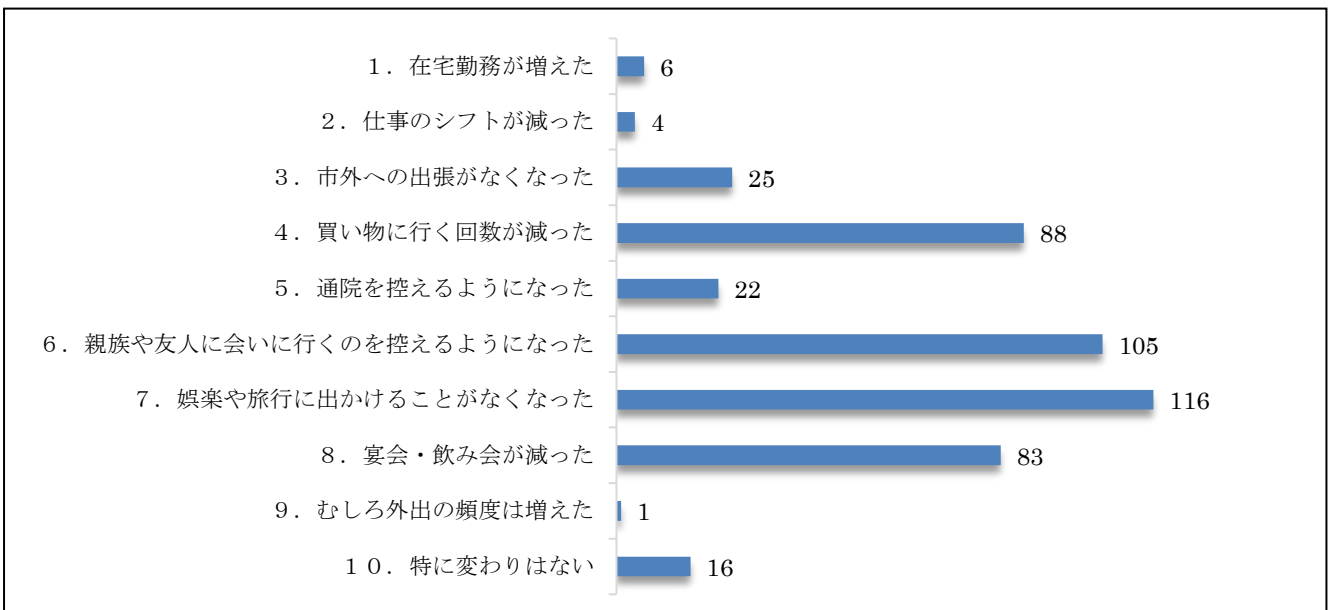
1. 通勤・通学	26人
2. 買い物	47人
3. 外食（飲み会）	17人
4. 通院	22人
5. 趣味・娯楽	24人
6. 習い事・サークル活動	16人
7. 出張	26人
8. 旅行	81人
9. その他	20人



「8. 旅行」（81人）、「2. 買い物」（47人）などが、公共交通の利用目的として多く挙げられています。

問5. 新型コロナウイルス感染症の感染拡大の影響により、あなたの外出頻度に変化はありましたか？（複数選択）

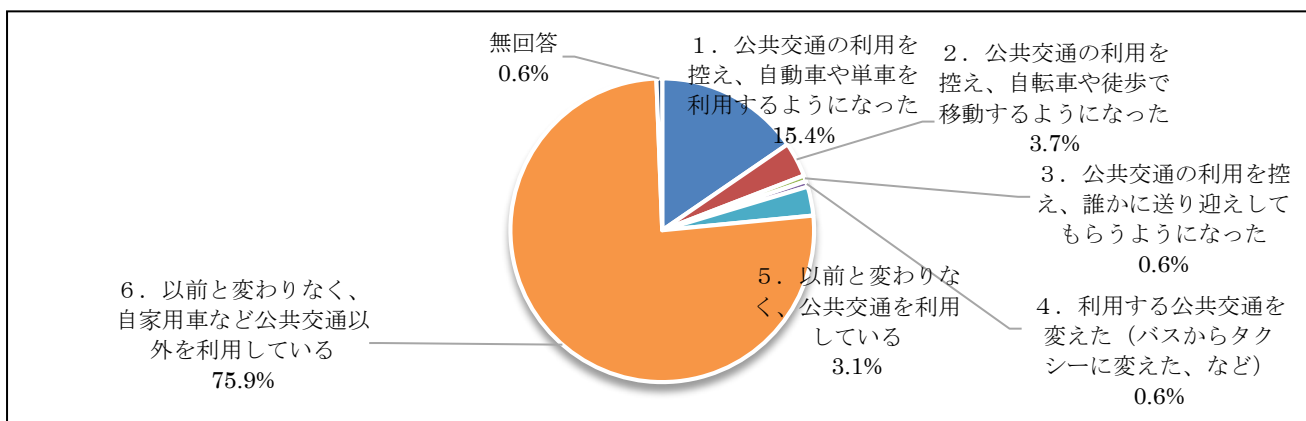
1. 在宅勤務が増えた	6人
2. 仕事のシフトが減った	4人
3. 市外へのお出張がなくなった	25人
4. 買い物に行く回数が減った	88人
5. 通院を控えるようになった	22人
6. 親族や友人に会いに行くのを控えるようになった	105人
7. 娯楽や旅行に出かけることがなくなった	116人
8. 宴会・飲み会が減った	83人
9. むしろ外出の頻度は増えた	1人
10. 特に変わりはない	16人



「7. 娯楽や旅行に出かけることがなくなった」(116人)、「6. 親族や友人に会いに行くのを控えるようになった」(105人)、「4. 買い物に行く回数が減った」(88人)、「8. 宴会・飲み会が減った」(83人)などが、新型コロナウイルス感染症の感染拡大による外出状況の変化として、多く挙げられています。

**問6. 新型コロナウイルス感染症の感染拡大の影響により、あなたが利用する交通手段に変化はありましたか？(1つ選択)**

1. 公共交通の利用を控え、自動車や単車を利用するようになった	25人
2. 公共交通の利用を控え、自転車や徒歩で移動するようになった	6人
3. 公共交通の利用を控え、誰かに送り迎えしてもらうようになった	1人
4. 利用する公共交通を変えた(バスからタクシーに変えた、など)	1人
5. 以前と変わりなく、公共交通を利用している	5人
6. 以前と変わりなく、自家用車など公共交通以外を利用している	123人
無回答	1人
合計	162人



「6. 以前と変わりなく、自家用車など公共交通以外を利用している」(123人)と答えた方が多く、全体の7割を超えています。

**問7. 路線バスについてお伺いします。あなたのご自宅の最寄りのバス停名を教えてください。(ご不明の場合は「わからない」とお答えいただいて結構です)**

※( )内は同種意見の方の数を示しています。複数回答あり

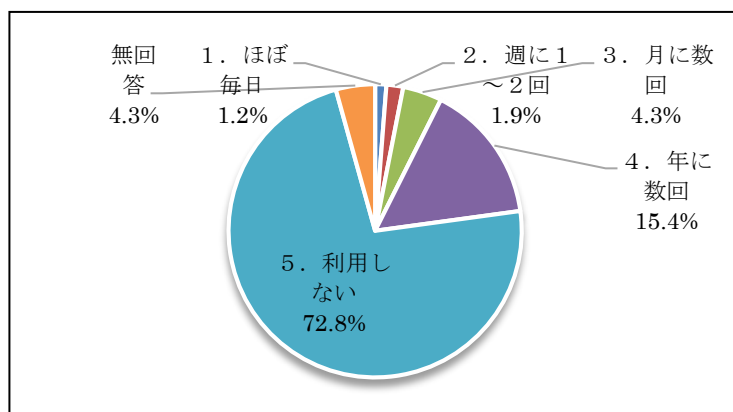
- ・わからない、または無回答(54)
- ・労災病院(5)
- ・新居浜駅(4)、市役所前(4)、神郷小(4)、東浜(4)
- ・久保田(3)、山根(3)、若水(3)、東城(3)、八幡神社前(3)、本郷(3)、柳ノ下(3)
- ・下池田(2)、垣生唐樋(2)、岸ノ下(2)、喜光地(2)、警察前(2)、元塚(2)、広瀬公園(2)、山根市民グラウンド(2)、瑞応寺前(2)、多喜浜駅(2)、大通り(山根)(2)、沢津(2)、中沢津(2)、中須賀(2)、中村(2)、東田入口(2)、白浜(2)、浮島(2)、落神(2)
- ・イオンモール新居浜、リーガホテル前、渦井橋、河内、垣生、岸ノ下(局前)、宮原入口、県立病院前、工業高校前、江ノ口、高木入口、黒島、桜木、山田入口、市営球場前、住友別子病院、庄内町1丁目、

庄内町5丁目、松神子、松木、上池田、新居浜高専前、西の端、西泉、西之土居、西連寺、滝之宮、大生院公民館前、地蔵口、中村4丁目、中萩駅前、登り道、馬淵口、桧の端、平形、別子図書館前、成（別子山地域バス）

回答者全体のうち、最寄りのバス停について「わからない」または無回答だった方（54人）は約3割となっています。

**問8. あなたはどれくらいの頻度で路線バスを利用していますか？（新型コロナウイルス感染症の感染拡大前の状況でお答えください）（1つ選択）**

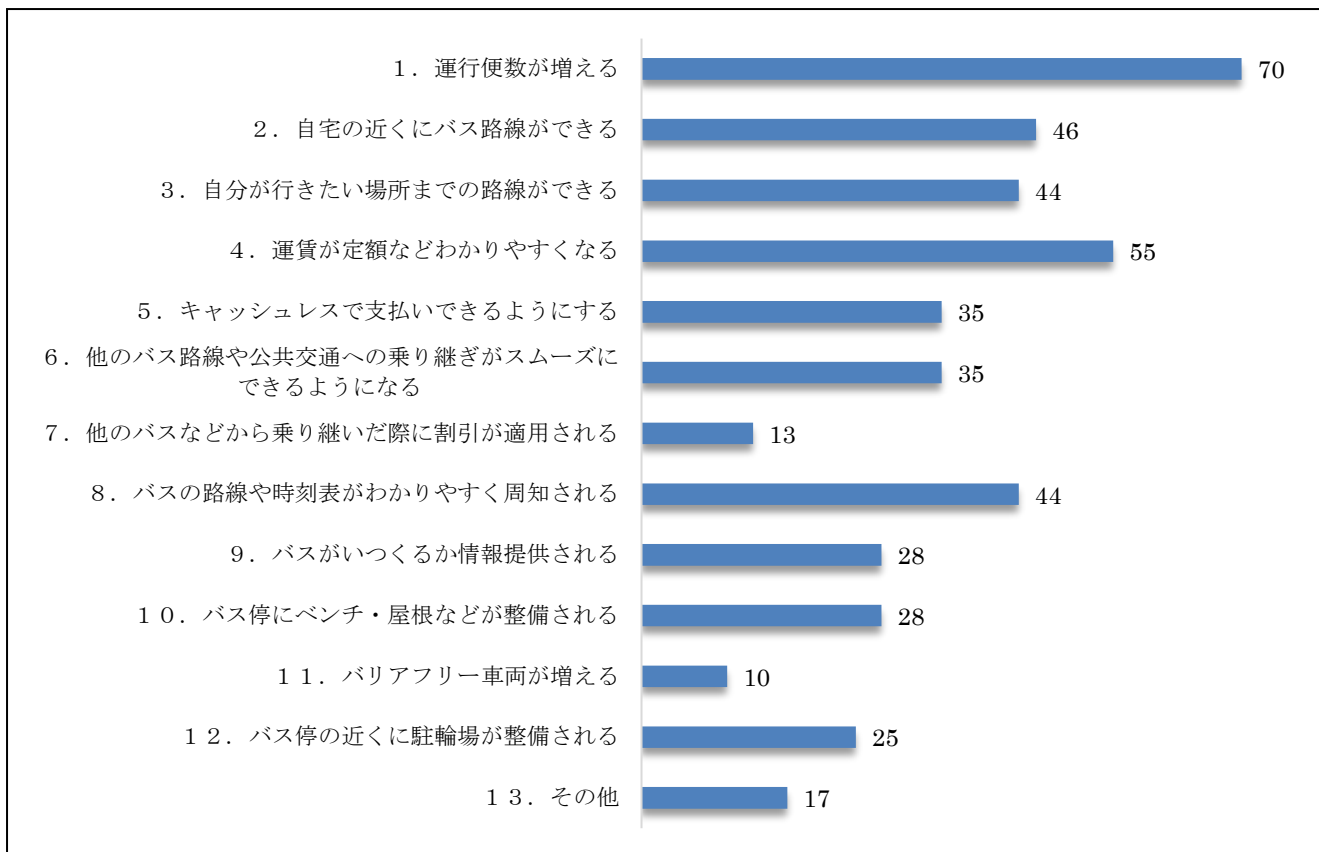
1. ほぼ毎日	2人
2. 週に1～2回	3人
3. 月に数回	7人
4. 年に数回	25人
5. 利用しない	118人
無回答	7人
合計	162人



「5. 利用しない」（72.8%）と答えた方が多く、全体の7割を超えています。次いで、「4. 年に数回」（15.4%）、「3. 月に数回」（4.3%）、「2. 週に1～2回」（1.9%）、「1. ほぼ毎日」（1.2%）の順となっています。

**問9. 次のうち、どの条件が満たされれば、あなたの路線バス利用が増えると思いますか。（3つまで選択）**

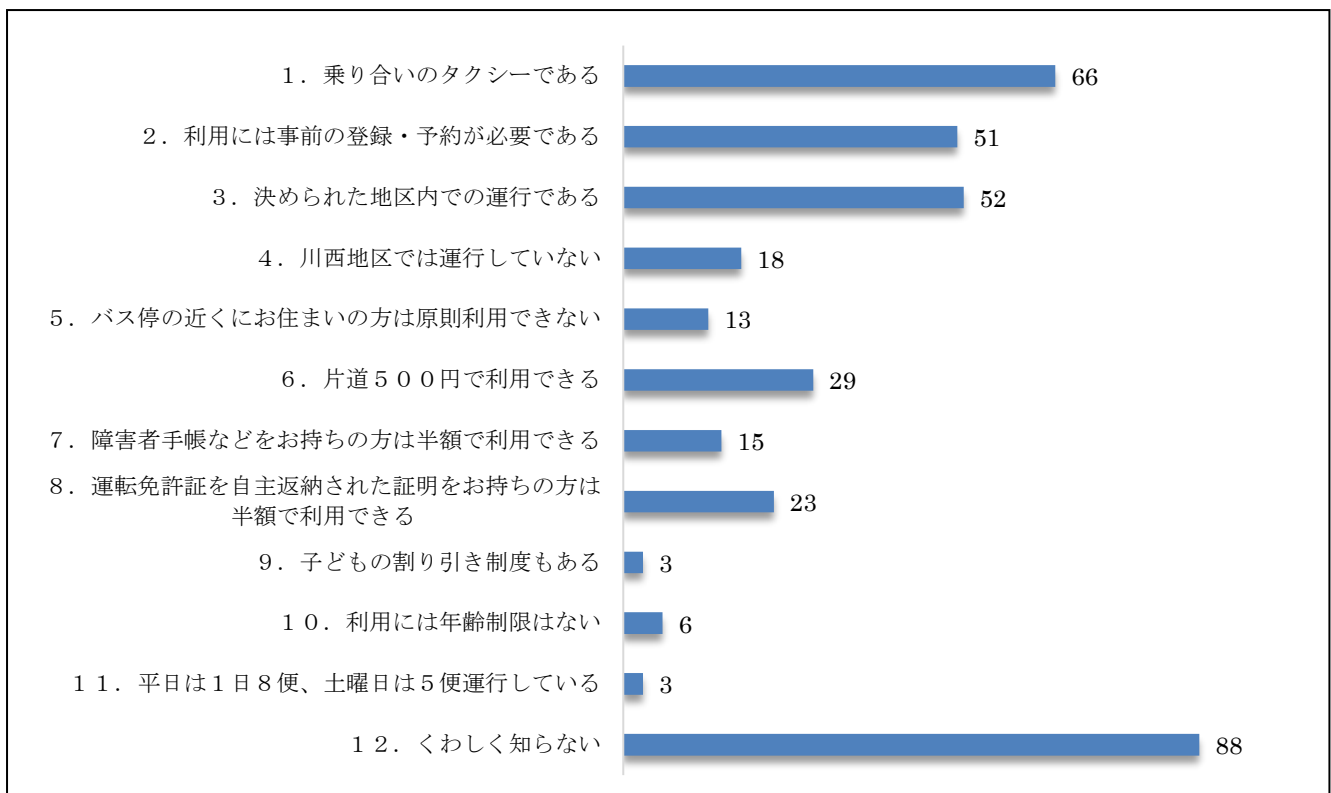
1. 運行便数が増える	70人
2. 自宅の近くにバス路線ができる	46人
3. 自分が行きたい場所までの路線ができる	44人
4. 運賃が定額などわかりやすくなる	55人
5. キャッシュレスで支払いできるようにする	35人
6. 他のバス路線や公共交通への乗り継ぎがスムーズにできるようになる	35人
7. 他のバスなどから乗り継いだ際に割引が適用される	13人
8. バスの路線や時刻表がわかりやすく周知される	44人
9. バスがいつくるか情報提供される	28人
10. バス停にベンチ・屋根などが整備される	28人
11. バリアフリー車両が増える	10人
12. バス停の近くに駐輪場が整備される	25人
13. その他	17人



「1. 運行便数が増える」(70人)、「4. 運賃が定額などわかりやすくなる」(55人)、「2. 自宅の近くにバス路線ができる」(46人)、「3. 自分が行きたい場所までの路線ができる」(44人)、「8. バスの路線や時刻表がわかりやすく周知される」(44人)などが、路線バス利用が増えるための条件として多く挙げられています。

問10. デマンドタクシーについてお伺いします。新居浜市では、バス交通を補うために、平成23年度からデマンドタクシーを運行しています。デマンドタクシーについて、あなたのご存知のことは次のうちどれですか？(複数選択)

1. 乗り合いのタクシーである	66人
2. 利用には事前の登録・予約が必要である	51人
3. 決められた地区内での運行である	52人
4. 川西地区では運行していない	18人
5. バス停の近くにお住まいの方は原則利用できない	13人
6. 片道500円で利用できる	29人
7. 障害者手帳などをお持ちの方は半額で利用できる	15人
8. 運転免許証を自主返納された証明をお持ちの方は半額で利用できる	23人
9. 子どもの割り引き制度もある	3人
10. 利用には年齢制限はない	6人
11. 平日は1日8便、土曜日は5便運行している	3人
12. くわしく知らない	88人

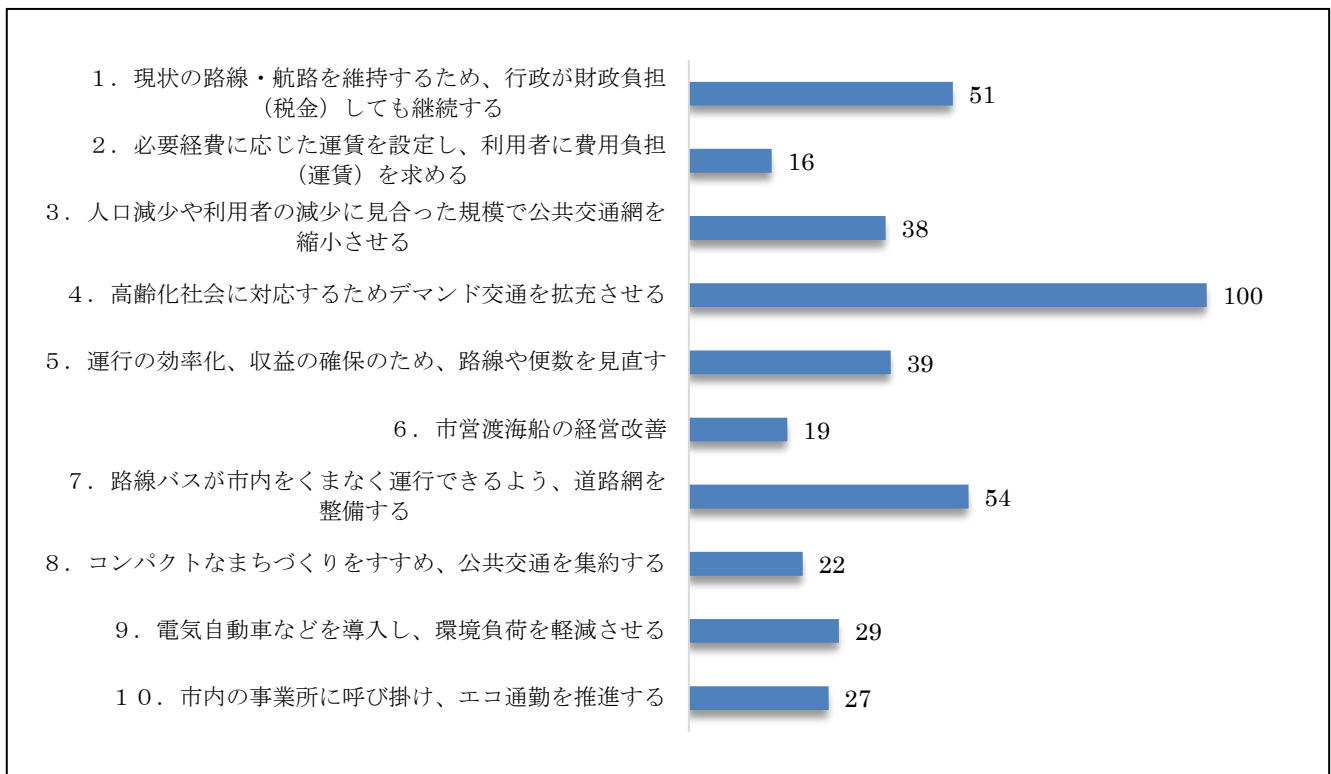


「12. くわしく知らない」(88人)と答えた方が多く、全体の半数を超えています。その他には、「1. 乗り合いのタクシーである」(66人)、「3. 決められた地区内での運行である」(52人)、「2. 利用には事前の登録・予約が必要である」(51人)などが、デマンドタクシーについて知っていることとして多く挙げられています。

**問11. 人口減少が進む中、世帯あたりの自動車保有数は増加しており、年々公共交通の利用者は減少しています。その一方で、今後、高齢化が進み交通弱者が増えることが見込まれます。**

このような状況のもと、新居浜市および交通事業者はこれからどのようなことに取り組むべきと思いますか？(複数選択)

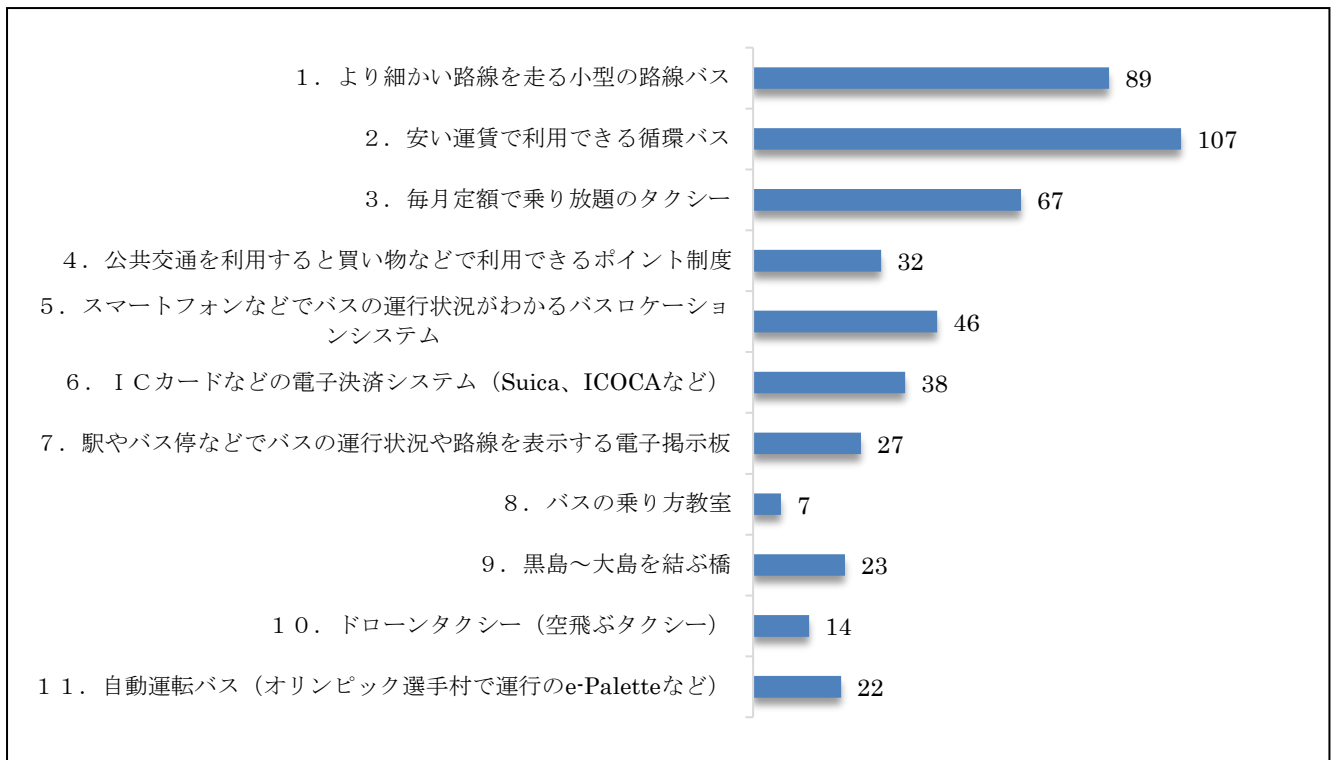
1. 現状の路線・航路を維持するため、行政が財政負担(税金)しても継続する	51人
2. 必要経費に応じた運賃を設定し、利用者に費用負担(運賃)を求める	16人
3. 人口減少や利用者の減少に見合った規模で公共交通網を縮小させる	38人
4. 高齢化社会に対応するためデマンド交通を拡充させる	100人
5. 運行の効率化、収益の確保のため、路線や便数を見直す	39人
6. 市営渡海船の経営改善	19人
7. 路線バスが市内をくまなく運行できるよう、道路網を整備する	54人
8. コンパクトなまちづくりをすすめ、公共交通を集約する	22人
9. 電気自動車などを導入し、環境負荷を軽減させる	29人
10. 市内の事業所に呼び掛け、エコ通勤を推進する	27人



「4. 高齢化社会に対応するためデマンド交通を拡充させる」（100人）、「7. 路線バスが市内をくまなく運行できるよう、道路網を整備する」（54人）、「1. 現状の路線・航路を維持するため、行政が財政負担（税金）しても継続する」（51人）、「5. 運行の効率化、収益の確保のため、路線や便数を見直す」（39人）、「3. 人口減少や利用者の減少に見合った規模で公共交通網を縮小させる」（38人）などが、新居浜市および交通事業者が今後取り組むべき事柄として多く挙げられています。

**問12. これからの地域公共交通に関して、あなたがあったら良いと思うもの、実現したら利用してみたいと思うものを教えてください。（複数選択）**

1. より細かい路線を走る小型の路線バス	89人
2. 安い運賃で利用できる循環バス	107人
3. 毎月定額で乗り放題のタクシー	67人
4. 公共交通を利用すると買い物などで利用できるポイント制度	32人
5. スマートフォンなどでバスの運行状況がわかるバスロケーションシステム	46人
6. ICカードなどの電子決済システム（Suica、ICOCAなど）	38人
7. 駅やバス停などでバスの運行状況や路線を表示する電子掲示板	27人
8. バスの乗り方教室	7人
9. 黒島～大島を結ぶ橋	23人
10. ドローンタクシー（空飛ぶタクシー）	14人
11. 自動運転バス（オリンピック選手村で運行のe-Paletteなど）	22人



「2. 安い運賃で利用できる循環バス」(107人)、「1. より細かい路線を走る小型の路線バス」(89人)、「3. 毎月定額で乗り放題のタクシー」(67人)、「5. スマートフォンなどでバスの運行状況がわかるバスロケーションシステム」(46人)などが、これからの地域公共交通に関して、あったら良いと思うもの、実現したら利用してみたいと思うものとして多く挙げられています。



©NPO 法人新居浜まちゆり隊



<まとめ>

今回の調査では、とりわけ、公共交通に対するイメージ調査においては、「自家用車があるので無くて困らない」、「利用している人が少ない」という回答が多数を占め、日常的に自家用車で移動され、公共交通をあまり利用されない方々の視点での調査結果となり、改めて本市はクルマ社会であることを認識いたしました。

さらに、自宅の最寄りのバス停について「わからない」、デマンドタクシーについても「くわしく知らない」と答えた方が多く、現状では多くの方が交通手段に困ることがないため、公共交通に関する関心は低いものと思われれます。

その一方で、将来に向けて市が取り組むべきこととして、「高齢化社会に対応するためデマンド交通を充実させる」が回答の4分の1を占め、次いで「現状の路線・航路を維持するため、行政が財政負担しても継続する」、「路線バスが市内をくまなく運行できるよう、道路網を整備する」と回答された方が多いことから、公共交通の維持・拡充については、モニターの皆様も必要性を認められているものと推察いたします。つきましては、今後自動車を運転されない方が増えることが見込まれる中、まずは公共交通に関する周知・啓発を行い、市民の皆様へ公共交通に対する認知・理解を深めていただき、利用に対する心理的ハードルを下げることを課題であると考えます。

また現在、新型コロナウイルス感染症の感染拡大の影響により公共交通の利用が大幅に落ち込み、全国的に交通事業者は危機的な状況にあります。市といたしましては、市民の皆様への生活の足としての公共交通の維持に努めてまいります。さらに、「いつまでも暮らしやすいまちを支える、使いやすい持続可能な公共交通網の形成」を実現させるために交通事業者の皆様とともに公共交通網の充実に向けた検討を行ってまいります。

市政モニターの皆様におかれましては、アンケートにご協力いただき、ありがとうございました。

(担当課：地域交通課)

